停戦協定一年後の

非友好的に非ず

ハル國一務長官の三十日夜の登表が 華府官邊側の解釋

支那軍不侵入地帶

匪賊ミルンベン軍の横行に

依然不安なる狀態

王揖唐氏歡迎

## 社银日洲滿 社會式株 所行發

## 昇 木 鈴 人行**菱** 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人剛印 地番 卅町圏公東市連大

# 重大なる見解の相違 我當局公式に聲明考慮

トリンへの精神を强調 部ではその内容を重大線しるとの を下して、 を下して、 を中かが政府の注意を襲走しるといる形式をきってある を中かが政府の注意を襲起するといる形式をきってある。 を中かが政府の注意を襲起するといる形式をきってある を中かが政府の注意を襲起するといる形式をきってある を中かが政府の見解として、 を不問に附し難しさな繋載して、 を下してあることにつき之 | 東京特電二日報|| 米國 来総對に違反の意な有せざるない」で、米政府受明において「如何な意な得ることなく。一個さい、ごも關係諸國の同意な得ることなく。「一個さい、ごも關係諸國の同意な得ることなく。「一位國の「意な得ることなく。」まれてゐる際に、その意思な違べてゐる際に、その意思な違べてゐる點はい」での意思な違べてゐる點は、い」での意思な違べてゐる點は、い」での意思な違べてゐる點は、

あるが、密地官選における同繁明 は決して日本に難して非友経能な 非

ハル國務長官の聲明は如何なる 財理人ごしたものに過ぎないの 明世人ごしたものに過ぎないの であるから、特に日本に對して 非友好的なものであるごは考へ まな好的なものであるごは考へ

局の地でく知らんさするさころではいて如何に解釋せられ如何なるなど響を喚起するかは當地政府當

兩地方事務所に

新情勢に善處を目的

兼務するこさになった

岡村參謀副長

際頭に出地へ起の家に一液、二日人港師連の間村鵬東軍参謀副

小說

櫻狩音頭は関に流れけり。

+

6リ外相に手交とた覺書全文に製書を主さするもので、へ見きなが戦明の冒頭において記されたのがあるが、駐日

実験に中西地方部長崎武後人選中 ・ 電社入りに伴び演録地方部の人事 ・ 電社入りに伴び演録地方部の人事

開原地方事務所長な 事務所長な

田專太郎畵伯繪

7.5

3

は、これまで著へた男女さまんしの称奏がな待つてうごめいてゐる。その中から、理男女數名を 越し来って、麻薫る五月と世ようで思ふ。「七雲の様」さは、何を歌歌とうで思ふ。「七雲の様」され、阿を歌歌というでは、

の私の人生観を語るに足る

を設さ呼音ある影響の下に聴ってゐるさころである。

々近く完結しますので、大りトだした。 は定評ある岩田專太郎書 『七寶の柱』を執難して覗くここになりました、氏は一切他に執筆せず、このて、次の小説を見下鬼西畹朝日新職に《花咲く樹》を執筆中の小島政二郎氏に依頼や中の紫池覧氏の小説》生活の虹》は豫想以上の絶讃を博してゐますが愈 するこさをもみと一家とずにはあられない。寒に、女性に於て然ずさする。さう云まと、の生活を観察して見て、に縁、性格がその人の一生の運命を左右し、決定は撃生の勢力を惜しまねであらう。さて、人生の行路に立つて、小説家さして人さ 「者の言葉 **伯で、その能験は鍵上更に華を添へるでありませう。**たありますから必ずや一般の御期待に副ふこさ、酸く信じます。なほ 挿 書

私は光禁に思ふっこの名響を形さいらんために、私

性権が、私の難による表現の性格に、ない、私に、達ふ人、出合ふ人の性格に

わが尊敬する類心覚氏の舞楽の後に登場す

いるやうになりましたんですもの。自なるやうになりますのれ。お母様が深山ないますのれ。お母様ができまりになりますわ。――随分でメを表する。となっていていますのとう、勉強させていたがき度いこうを報うなっている。自なないのでは、 せう。毎日日課を決めて……」

関を許してくれますれ」

て概はあなださ一つ屋根の下に住 がひょいくっさ餌を拾ひに來 の時下の坂から、激しいスピード って、艶喜のあまり、息なはずま って、艶喜のあまり、息なはずま

ニキビや吹出物は

美額術でキット御治し

落し、やがて、門の前にびたりさばに添つてゆる!~さスピードを

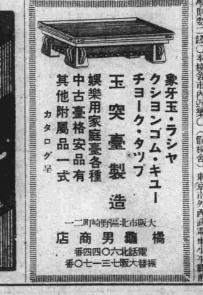
信じて、腰を許してくれますれっとなって、ちょうのです。強からす、今度は、……僕のであった。なって下さいますれの腰を 支支支表那のののの本番響 電話三三一五、振薈大連六一三 簡箋











きして殊勲を樹てた豫備後陸軍少│招鳴の噂が無へられてゐたが事態當時多門○麾下の第○○歴長一縣長谷部照告氏は滿簾暗問さ 滿鐵に勤めるかも知れ 長谷部豫備少將談

りし如く將來も亦愈々日本政府 を強化せんさするさころにあり を選化せんさするさころにあり を選化せんさするさころにあり 合せたる軍務其他重要 をである。 したが、終って大連に である。 したが、終って大連に したが、 增設必要 學校 について説明するさころあり次回

日滞在の上電海に越く響 末子文は二日朝西安養飛行機で輸来子文は二日勢國通』西安視察中の 宋子文蘭州へ

副所長を新設

▲谷口英次郎氏(滿洲野蠶絲廠主) 二日入港のあめりか丸で來連 二日入港のあめりか丸で來連 職に動き シさやるべ

行委員を指 事)二日出 帆の扶 桑丸 にて内の東亞倶樂 ◆高雄質氏(新任大連商業配屬将でもこの監 ◆野添孝生氏(奉天商工會議所理 校陸軍砲兵大尉)同上 美賢平氏に率ゐられ同上來運 來るのも「成金機性「らとい。 がラにないのか「成金機性」さ

製造味の内に時世を諷刺す。 変刈長官の「アンチ成金ズム」

新獨立國比島職邦、黄双の持ち

世界の人氣男よ、 今後もビシビ

で観察が観すぎるんちやないです 「だつて、私は、長い間一人で暮一へ行く前に結婚を承諾して吳れま

で しても とでも といった。

TO ME. 角

こして無疑の機であった(寫真は長谷部)こして無疑の機であった(寫真は長谷部)

警局談」てなこさになった。 外交問題は遠遠は振魔だったからいはん事ではない、凡そ 虹は崩れる(八)

りませんけれど、際気ですよ。父 りませんけれど、際気ですよ。父 の一家の領風は、あまりお金はあ に遊ぶ紫緑を持つて居ますよ。大も、氣が向けば、僕なんかを相手 だれたま、、村山の言葉をたる降れやかない。 いてゐた。

ですよ。直ぐに、みんなが貴女を 思ってゐらつしやるんですか」ですが、直ぐ、氣心の知れるもの (愛の云ふこさを、輕潔な言葉ださですが、直ぐ、氣心の知れるもの (愛の云ふこさを、輕潔な言葉ださどすが、直ぐ 無順なもの (愛の云ふこさを、輕潔な言葉ださいませんれ。 真實な愛の言葉に、自分

わかつた、それでよい

それでよいり



志

池

(115)

来たまでゞ、息子が一人は瀋澱 に居るし、一人は今度新京の方 へ洗つたので表も一緒に住みたいさいふから一家こぞつて来た わけだ、とかと自分も次第によ つては浦纏の方へ勧める標にな るかも知れれ、君達で一つ適當 な仕事を見つけて異れないがネ ハハ……、それから家は聖徳街 の岩井小将邸の附近ださ聞いた が例の見玉博士の家ではないだ らうね 浦春之輔氏《滿家植民協會長》

等を軽いユーモアを飛ばらてゐ

多門○闡長の亡くなられたこと は誠に残念なここだが、當地に するれた時から御病氣の氣が見 をれた時から御病氣の氣が見 )同日午前九時餐はさにて津春五郎氏(鐵路總局總務處 泰彦氏(大石橋地方事務所男氏(經濟調査會幹事)同

家學つて

▲吉澤清次郎氏(新京總領事)二て上海へ

ンク副頭取)二日出帆大連丸にて赴任

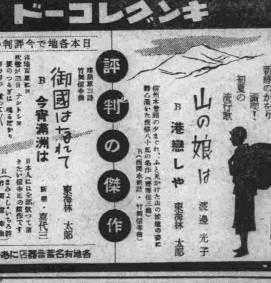
▲米山富雄氏 (○・8・K・天津

|島田道隆氏(大連戎藝女學校長)

西園寺公

第二十 原駐地へ凱旋

七族團 山の娘 港戀しや Ø 作



着した理化學器械

秩父宮殿下

御渡滿を御願

御裁可の節は五月末御渡滿か

ハルビン特電ニ日製 | 松花江江 江防艦襲はる

根を誤問の結果、満洲帝 【東京特體二日藝】

下に熟 御渡浦は五月末か六月初めの御鎌 下に熟 の渡浦は五月末か六月初めの御鎌

傅家甸、暁闇の怪漢

要人ど南下

派順觀櫻會に

船舶安全法

振が撃して犯人の血液か、被害者 者の識別なつけるここが出来るの振が撃して犯人の血液か、被害者 者の識別なつけるここが出来るのれ、投融されたものかこいふ疑問で、以他罪現場に監々こ散つてゐる血、は唾液の分析によって討善取扱い理化機能識とはごんなものか?例、た場合、何人の手によつて認めら

脚保の危機に乗じ各國の軍事の特職二日發』一九三五年の



本期(午前五時五〇分分本期(午前五時五〇分分子) 南の風晴一時曇

は

三河

電七八九八

大連伊勢町

思想が鬱然さ至滿に搬がつた今に立つて賣の酸神懸水に空を離れりさいふ防。を勉強の除る

名が

者氣人。春今

春 第三回奉仕提供
アクソカメラ 唯もう力 メラの需要は増すばか り(特價金三十七円)

五百個

△名刺判 就ツケ 兼 用 レンス

出來ません

島田校長歸國

まり輸入され利事課大連出張所 ・ 大監職所投手であった新界の権威 ・ 大監職所投手であった新界の権威 ・ 大監職所投手であった新界の権威 ・ 大監職がよく、名覧表に充実した ・ 大監職が度がいよく一覧現じ金満 ・ 大監職が度がいよく一覧現じ金満 ・ 大監職が度がいよく一覧現じ金満 ・ 大監職が度がいよく一覧現じ金満 ・ なった

理化學鑑識とは

どんなもの?

**全滿淨めの行脚** 

遺走したが飛艦は販売六十八を受百名の既に襲けれ突戦の結果既は

防艦隊砸艦江平、江潭

け軍傷二名輕傷四名を出した

ずか劇園來る

軍事書類を本國へ密送 ラチーレク

の感心な小學生は常器小學校六年

大連 電八四三七番

東奥川河 格安当代替 •

優美なる 柏餅商品巻 大 一一

ウティング

英國の庭球に

目科業營

代表者 松 深 万 二 人 新京日本橋通五十香地灣話是四七八四番 長 六一〇五番 三三五一番

朝に夕に感謝の祈禱

南京の間謀逮

安東タカー、西村幸惠、松家純生で左の十一名である

屋間旗

· 天気予報

小型レフレックス界の花形近代的意匠とモダンを機構

發而以来加速度的の而行

とこの値段

|日曜|| =本日午前十時解禁=満洲國大縣直前を期し重要都市、信飾、接電所、水道等を一齊爆験と恵人を暗殺して恐怖時代を出現せんとして高成章一派の総謀事化は「新聞課釈を無じ捜害中のところ高成友その他を逮捕し爆撃を押収し一股落ついた「「新聞課釈を無じ捜害中のところ高成友その他を逮捕し爆撃を押収し一股落ついた「健家何憲兵分除でそのを呪か發表した

満洲の重要都市爆破を企んだ

赤の陰謀、未然に發覺

Shirts 事務に輕快な



٥ 祝 ٤ = 進 マクニッシュ・グランド・ 物 OIL

画話二 二三O 番 管常盤 通

演開牛時五後午日毎 竹 水

太

郎

のらく 十一溪

五日より向ふ十三日間

日より 0

繁用中にも不拘御出迎

\*\*\*\*\*

だ春

だ踊 だ踊 ! だ唄

演出別特 素代達 編集ルードリボ 演共郎二大川夏・代春川市 ーキートルーオE・W活日 一篇算決総の申書 を映鏡「頭音らくさ」 號〇五〇二第 ドーコレ・ルードリボ 歌題主 頭音らく さ活日」

さくら**音頭** 丸山 夢路 朝田えん子 藤田えん子

今大流行の

女人國での大を関句

ながいいってする

福唱 大連倉館集職 ジヤズダンス 丸山 夢路 大山 夢路

麒麟麥酒株式會

いのち綱 无

(可認物便鄭種三第)

最石金さんの話職、まさに火を養原物職の上に立ち上がつた委員

「石金し無かつけて物を言ふがい

た刀するのに、交句のあるやつが 「オイ、八太刀するのに、交句のあるやつが 「オイ、八 「なわにれ、これで棚手の膨なかったのでなってかりまさわ」 ア、家に引つ込んでゐなせえよ」 お前、天秤橋など搬き出して、何

「茶料光生を助ける!」「茶料光生を助ける!」「茶料光生を助ける!」「茶料光生を助ける!」

相手の咽喉ッ首へ食ひつ

(92)

成に向つて急速歩を進めよさい く、而してこれが完成の段階で

代金二萬六千百四十二圓四十錢で「末の在資産區」「一六四、二六九の、吉本二三〇、吉本二三〇」「中旬」「一、南瀬道産區」「一六四、二六九の「一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一

日満實協の研究は

まだ核心に觸れてな

展民救濟案に對する

〇、吉本二三〇、東隆二〇 橋本一

北滿地方在貨

市場電

糸價暴落對策は

棉花栽培現狀と

將來の增產計畫面

滿洲棉花協會技術員 中

計器股份公司

三六四二 | 五 | 元六

日本製品が

第八倉庫建設

ラテンアメリカを席捲

對策に腐心する米當局

その結果米國品の輸出が五割減を示した市場も少くない、斯かを示した市場も少くない、斯かを消費に鑑み米國政府は出來ると対象に鑑み米國政府は出來るとは、新かを消費に置み来國政府は出來るとは、

新京で一日創立總會

現在以上の利下げは 寧ろ弊害を醸生

土方日銀總裁大阪で語る 地方金利の標準化が必要である 無配鑑顧 地方金利の標準化が必要であるが、 する室である ので、利下は不要であるが、 する室である なっここに利下するここは却つて 日養國通 日本率以上に利下するここは却つて 日養國通 日本

では中部アメリカへの進出ぶりでは中部アメリカへの進出ぶりの協定をさせればなるまいさいの協定をさせればなるまいさいのである。 さもあれ日本酸品のつて居る。 さもあれ日本酸品の

北瀬定期の前場合は大株四十銭安内地 緩らず

新 鐵 株 (保合) 東京短期 東京短期 東京短期 大阪短期 大阪短期 大阪短期

幣對金 現物 101、次0

株 六十七圓七十錢

あらうで思ひます

地資分も含まれては居るが、何 で居る、だもこの中には消滅の増加を示。 市

大豆軟調

松尾商店

機は日の

幣別金(現物 101°10 101°至0 25°20

がたつだ日一の愛は日今 めら知もか日一の死は日明 語物の士行飛便郵士勇の空

AX ya門右 堂胡村野作原男松本山督監

職東もたが、「蘇來その所説を聞 同氏所説の第一は、日本の東

面しての考察であるこ思惟され特に一九三五、六年の危局に當際事情に即しての立論であり、 ふのである。

=

滿洲關係事業資本

飛躍的の増加

八年度拂込は前年の三十六倍强

東 政策こて前項同騎である といよにある。 三、日用品の配給も政府が負擔し を方面より標準ではない、標石税を引下げた際 ろ風幣の低漆に於ける質例は除りに生々しい のバー兌換の紙漆に於ける質例は除りに生々しい のバー兌換の低漆に於ける質例は除りに生々しい のバー兌換の低漆に放ける質例は除りに生々しい のバー兌換の紙漆 こいふにある。

高値百八圓に急

反【喇腾

岡山縣巡回

見本市開く

銀市場波瀾

国 電話所に於て華々しく開黎された 電 に値するここで、花郷餐表が に値するここで、花郷餐された に値するここで、花郷餐された に値するここで、花郷餐された に値するここで、花郷餐された に値するここで、花郷餐表が

二日前場の大連市場

工費八十萬圓今秋竣工 

本天際工會議所理事野流率生氏は 来る八日より三日間認正市におい で開催される全國衛工會議所理事 意識に出騰のため二日出帳の扶桑 十日に理事會議が終了した後は 十日に理事會議が終了した後は 時年の工業都市奉天の宣傳の複 きなやつて廻ちうさ思つてゐる もなやつて廻ちうさ思つてゐる もなやつて廻ちうさ思つてゐる もなやった。 日本、津、和歌山、長野、甲府、 野、甲府、 野、甲府、 日本、津、和歌山、大阪、神戸 等しず、中方、 日本、津、和歌山、大阪、神戸 等しず、中方、 日本、津、和歌山、大阪、神戸 等しず、日本、神戸、田府、 日本、津、和歌山、大阪、神戸

撤した。
「大きない」は、「ない」は、いい 鈔票 反撥

◆定期前場(單位錢)
◆定期前場(單位錢)
※付高值 安值 大引期近10名0 10名9 10名要(关约) 组來高期近 一千二十三萬圖◆現物前場(單位錢)
● 報對金銀對洋金對洋金對洋十時 —— 18到5章 —— 18回 秦天野(現物 五·2至0 東 地 相 場

〇四五四六元 元一明十二 一

定期喰合高(帳

大豆 三〇一二車△一六六車高梁 一〇九一車△一六六車 豆粕四二一七千枚一四九千枚 豆粕四二一七千枚一四九千枚 豆粕生産高〇一日 豆粕生産高〇一日 豆粕生産高〇一日 豆粕生産高〇一日 豆粕生産高〇一日

(右處分次期繰越) 差引利益金 差引利益金

三六

奉天宣傳の

繼續旅行

野添奉天商議 理事内地へ

> **印度麻袋** 新旗積三留比三分三 新旗積三留比三分三 麻袋小堅く

| 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10010 | 10 

大阪棉花

表面0 来至0 表面0 来至0

ラ ベ・フ ル ーテス・アリロ ラグ イミトーア は物見畵映。週 ま定にレコ

少國幣對(現物 10H

金票{現物 101、至0 100、至9

受諾決議採決

比島兩院合同會議

明 さいひますけれざも、これは特別でなく水久、

のな私は痛切に感じます、

が、東きたい が、東きたいか

りませんからいさゝか除靴振拳のん、何等法律上きまつた役目はあ

さ著るしく幅たりがあるが最 いまるしく幅たりがあるが最 いまり上の情報は各方面に いまる日支閣僚の好物の

脱を極点つけんこする形介石政権

一度の演習を好機會に

永久的防護團を編成

制二十二五 以圆侧 上六三 五二 加十十 算錢錢 錢錢顏

一冊町間公東南連大

訪滿特使宮殿下 夏藤首相 さか 株父宮様と拜察 御發途は六月上旬 関への特使の件で自分は宮内省 関さしての希望を傳へた次第で 関さしての希望を傳へた次第で 湯淺宮相、首相と打合後語る

ここはない、御出養の時期そのに秩父宮御郎へ伺候するやうなに秋父宮御郎へ伺候するやうなき、拝察し奉るが自分は今日中は、年祭し本のが、御出養の時期その

御親書と共に 菊花大綬章贈進

「東京二日養園通」特派使留さして御渡南遊ばされるこさに御内定の秩父宮殿下の御旅程に載いてはの秩父宮殿下の御旅程に載いては、外務陸海軍の関係各省に於 殿下隨員詮衡 參議官會議

軍部不滿 ハル聲明に對

日養圃通』
東有力外突筋で中國政府の對内外政策は左の

支那政府の對內外秘密方針

對日策協議

聲明問題一段落か

の裏に暈る暗影

東京二日養國通』衆議院より特 滿洲視察代議士

支親善强化

駐支米大使の第

蒙 公上京と政局 芽を出す政界の

**警者繁目記** 

佐一方政民兩点よこの暗流にる政局 の一部には理凶関施設の無為を非 の一部には理凶関施設の無為を非 の一部には理凶関施設の無為を非 の一部には理凶関を認め無為を非 の一部には理凶関を認め無為を非 の一部には理凶関を認め無為を非 の一部には理凶関を認めるので

防空演習講習會は

英和タイピスト學院英和タイピスト學院

般下痢症には 学が 糖衣アドース錠

此の味… 世界の市場上海に於ても最も多く消費せ 英國ロスマンの りるへ煙草 此の薫り クな意匠

# ソ聯の豪語斯くの如り

林芙美子著

好評旣刊書一束

女雜

実氏の記女園編集 ・ ク判園大 ・ 2 20法一四

会良のはた<br />
どや<br />
小

流在の豫定である では五月中旬出獲約三週

原青々園産事れは明治

開東廳辭令 (二日)

尚本綺堂著

生活の錆新居

は日本外交の は日本外交の

なと準備なし質行すべき線での事権を継続してゐるのであります、 原を継続してゐるのであります、 原を製練してゐるのでありました 財産を決した は一般では、 
はる役割を持つてゐるものであります。

大連防護委員會 發行所

近江町二西廣場映樂館積

維津港の將來

なので、まづ明年の秋を動して羅 なので、まづ明年の秋を動して羅

柳の貨車編奏が活潑でない服敷の少ないのさ、京闘領

リ、アメリカに大局楽観の人多き 地点人愛園心熱烈の致す所でもあ か点人愛園心熱烈の致す所でもあ が高く変」の熱烈の致す所でもあ

引際昻騰

は、業局の經濟勢力が整修になって、業局の經濟勢力が整修にないかの問題へはしないかの問題へ認定は此監に最も注意を振ふ を表記を乗べはしないかの問題へ認にないかの問題へ認にないないの問題へ認定には此監に最も注意を振ふ

市况

進歩し今年から來牟にかけて地頭の一部が完成する見込で、このう

日本海時代への待望

『東京二日登画通』内務省社会局 一では昭和八年中における全國の勢 一では昭和八年中における全國の勢 一では昭和八年中における全國の勢 一では昭和八年中における全國の勢

| 一四日本 | 本後戦は他中央事上京の際旅行と るため來る十四日在京部隊の撤略 | 東市会覧で、都合によっては西尾 | 大部隊の撤略を行ふやも知れてき、正式に観表することになった。即 | 「「「「「「「「」」」」 | 「「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」

等総餐に新い船祭 保安主任會議延期 等船餐に新い船祭 保安主任會議延期 をおすさなった、水 は三、四、五の三日間際艦のはず のさころ都合により本月中旬に延

ひを抱いた。疑問の點は、日なる。隨つて諸外國に於いて

勞働爭議

昨年は激減

長、亀岡穂局种理處
、大淵、山崎の各理
、大淵、山崎の各理
、大淵、山崎の各理

「東京二日養國通」性例に依る費」 奏松友光子、綾小路護子、松本 | 大塚野街の謎可を得る響 | 一次に | 一覧に | 一覧に | 一覧にて | 一覧を | 一定を | 一定を

在滿各部隊を檢閱

利義務さなして、他國の善なれば對支援助を日本一個の

鐵路總局九年度豫算

事業費三千萬圓純益一千五百萬圓

滿鐵重役會議附議

間はず、支那の獨立を妨げ

說

聯盟を引いて、對支援助の名支那にても、或は列國又は國

なごて、左様な企圖があつたさ

ら來たのですが

んるのかちよいち

のもし速てゝめ

ー界に支配能な王座な占めて君 うした不祥事が、大連のタクシ うした不祥事が、大連のタクシ

ておいたにも描らず四への人がておいたにも描らず四への人が

路たる連鎖街の知人日前のこと、紅葉町

◆以上三回の私の遭遇した損失にめださうが

内地株弱含み 况日

價騰貴

暗

大豆低落

◇定期後場〈銀建〉

六不不六不不 九 五

南邦鮮衆道・朝鮮京南部・神助法と朝鮮私

の下に日本を排斥せんさ企てた 満洲國から派遣の 日本 留學 生 激增

畢竟、此の問題は、日本、英

めて有益な一投石だつたさ

◆老虎遊筋は櫻花臺より全部各町 名が掲示してありますのに著標 町の掲示板 都市地

髪一農村で都市の ・ 動設の意見が有力さなつて来た の自然増加額の一部を租税さして の自然増加額の一部を租税さして の自然増加額の一部を租税さして

なり、飯米までも

日午後四時二十分發列車にて厨信市氏(關東臘外事課長)

のい▲一順十经岩瀬伴之助▲一順 水計 ・を高千四百九拾 累計 参高千四百九拾 累計 参高千四百九拾

▲河相達夫氏(北平公使館一等書 氏(鐵路總局貨物課

二五五四〇二五五四〇

五四四條

放資特報 を有する 大勢を透察して善處と 保神期待外れに譲く

底入立直りの時期の時期の時期の

良苦力を

上署嚴重檢索

大東公司提案にも好意的考慮

常局を揺じ、

臣)同上星

を求め郷く監房順の方針を指示す を求め郷く監房順の方針を指示す を求め郷く監房順の方針を指示す

(税關長) 同上ヤ盟部大臣) 同上ヤ 大豆(袋込三四六〇三四二

和洋菓子ご喫茶の

東世制の原査を公司の原査を公司の原査を公司の原査を公司の原査を公司の原査を公司の原査を公司の原金の原産を公司の原金の原金の原金の原産を公司の原金の原産を公司の原金の原産を公司の原産を公司の原産を公司の原産を公司の原産を公司の原産を公司の原産を公司の原産を公司の原産を公司の原産を公司の原産を公司の原産を公司の原産を公司をいるのでありません。 始めました 0久 六

洋行製果部

折

家族會! お花見宴會はごう 縣人會

九六三六番 物

い。 ・ ない ・ は、ことが日浦交通の大統織 ・ の全容は質に造化の妙技の極致を ・ するこころはかうした常識に ・ のな容は質に造化の妙技の極致を ・ するこころはかうした常識に ・ でがハッキリミ素人目にし首言さ ・ 正常なる影氣の動に響いないよのではなく、 ・ し別れる、いま響点の徴はこの髪型の ならない。 ・ いま響点の徴はこの髪型のならない。 ・ ならない。 ・ ない。 ・

Joy of the Taste 世界各國

一本 東 四 料品

**本各地名産** 

鐵路の一元化への一歩な踏線間にも實施さるとに於て

鐵路愛護唱歌

當選者を決定發表

施は、交通量の増減値所に應急出た、かうした新しき配置を確定とり緩路總局車機さして高くなっていからした新しき配置を観め大阪に多大の間滑味を加ふこさ、なって多大の間滑味を加ふこさ、なっていからした新しき配乗機さして、交通量の増減値所に應急は 

熱河への海港に

壺蘆島重要化す

築港の完成要望さる

なほ鐵路總局では鐵路の機能増進

するが、以前は唯壁なる蒙古人の 監視兵が一二名づつ警戒に當つて るたが、此頭は赤軍幣校指導によ るにが、此頭は赤軍幣校指導によ

まで必ず同校に出頭され 一本本天響管内 五月三十 一本天響管内 五月三十 一次月五日まで六日間 一次月五日まで六日間 行されるが受機者は當日午前七間奉天春日小學校講堂において

黄、張の三巡捕が

乳幼兒愛護週間

大石橋における行事

金州

の櫻、

龍首山の杏

守衛 一六—— 四

二、監事任期端了改選の件は年島養雄、増谷定一、膨非武夫(新養雄、増谷定一、膨井武夫(新田九効、村松留吉、山崎松太郎、上郡山九効、村松留吉、山崎松太郎、上郡山九効、村松留吉、山崎松太郎、上郡山九郊、村松留吉、山崎松太郎、上郡山九郊、村松留吉、山崎松太郎、上郡山九郊、村松留吉、横山多藏(以一任)大下寅吉、横山多藏(以一

第一次改訂增補新版愈々出來!! 経讃!! 又絕讃!! 發刊以來暴風的な 必賣行である。 今回內容の改訂と補遺を附し一層の便 宜と完璧を期した。 宜と完璧を期した。

龍首山音頭

素晴しい前景氣

山曽生の感激 ・ 函館に義金

、行樂便

【大石橋』五月二日より一週間全 四、愛護週間陳記 「大石橋』五月二日より一週間全 四、愛護週間陳記 大石橋 | 五月二日より一週間全 四、愛護週間陳記 | 時、大石橋幼児

| 【奉天】熱沖方館の鍔脱に最近め| 傷病な養ふ男士な慰問すべく三原 | 二の經濟館中心鍵州には市場會社が| 藁奉天衛戍病院に傷病兵見舞の為| 三の經濟館中心鍵州には市場會社が| 藁奉天衛戍病院に傷病兵見舞の為| 三の経済のである。 | めー日ハトにて出資した に傷病兵見舞の為 いっぱ 高温電 五月四日午後 石橋小學校講堂で の會 幼稚園り

鮮人 泥棒捕る 奉天」
一日午後二時頃率天驛三等待令所
取調べた處、彼は黃海道生れ住所
不定無職姜泰浩(二五)ご稱心去る。
十八日十間房新興冷麵業金某方に

海、ラチオ響操等を終り宮野校長 有はれるそれは歌響、満洲國族盟

【公主篇】公主篇の公學校では全

検索が極めて容易だ

譯語が正確である 各語に養音が付いてゐる

鮮農五十名大亂鬪

重輕傷者を出す

撫順水溝紛爭遂に爆發

英郷な憩むるため特に同胞諸士の | 込まれたでき | 英郷な憩むるため特に同胞諸士の | 尚に参加希望者は敵ご会議所領地 | 一年半より懲疫連の手踊り、殊に本年は南山は三十周年、三崎 | 午後一時半より懲疫連の手踊り、殊に本年は南山は三十周年、三崎 | 正午 模擬店開店

高柳主任の歸奉談

《羅津》三月三十一日附降軍之合

羅津憲兵分隊

學級增加大體承認

魔龍首山音頭が人氣を後つて了ふこれが各地にデビュウミになら一

**輪翻奏指定辭** 

定世先生澤

携帯が非常に便利だ 印刷が鮮明で製本が堅牢

價格が斷然安い。

A

▲同 奉天小河沿等

五十萬圓を突破

充分認められ今やその調。

本年度の主要工事

外蒙の家畜を

必然的に著者とて既報の如く公費 鎌第の昭和建綱所に對する課金約、職算は市街の著るとい謎膝に伴ひ られてゐるものもあり又地方公費。「鞍山」「鞍山地方事務所本年度の 其の他追加豫算さして實現を期せ

地方事務所の事業費は元監せらる、響であれば

は主に窃盗さ新

である、なほこと

十二年で約四割

ソ聯が强制購入

ベラ棒に安い値段で

て購入しつ、あつたここが明らか

局後接會では爛漫の春かよそに開展」當地

満洲國の紹介は

公平だる

日滿の不可分關係を認めつゝ

アルゼンチン代表語る

五月十八十九日午後四時より東 ・ 五月十八十九日午後四時より東 ・ カンドに於て鄭行するさ ・ カンドに於て鄭行するさ

は、 ・ 本学ので ・ なき、 ・ なり、 ・ も、 ・ なり、 ・ な

全金州野球

開原金組總會

(開原)四月中旬無原附原地線 院内在貨高左の如し(単位石) 大豆 4,000 高梁 孝、2,30 包米 セ、150 製 孝、2,310 輔育米 「110

麗 本 田 清 人先生 著

文那語法入

日日

開原院內在貨

本書はオストウ文典中の支那語の突注者にして、原著は流石に、大きのであり、裏者は本事風描の大家連手である。一般玩學研究家に取つて唯一の簡明文法書である。一般玩學研究家に取つて本書はオストウ文典中の支那語の文法を組織的に明察に表して、ないのであり、裏者は本事風描の大家連手を組織的に明察に表して、を書いました。

易支那語交典

民家な假職舎さして管野特務忠長公布により設置された編書憲具分

以下三名去る廿四日春田二十五日以下三名去る廿四日春田二十五日 陳長以下十五名で朝鮮憲兵司会部 勝長司会部 としてる著

刑法犯は毎日

六日創立總會 滿日洋灰公司

州外陸上豫選

來る六日、

國際運動場で

開催することに決定した、同公司 るので六日奉天に於て創立總金を るので六日奉天に於て創立總金を を記備の重役も一兩日中に着奉す。 司は株式の搬込みも完了工場敷地、『遠陽』滿日合辦等の形式の場合を記しています。 時、城內及び東南門外五月二、四日 知左の通り崎水する、新市毎一個 五月二、三日自午前八時至午後三 五月二、三日自午前八時至午後三 五月二、三日自午前八時至午後三

定價八〇錢一一六錢

養手すべく準備が進められて居る 0

運動會協議會

高寺及び蟠龍山産場で餅が法大師奉讃大祭 三、 十後 五 時から遼陽 から 登陽 一

基準支那現代

◆ 会日神社を季大祭 二日皆祭、 三日大祭を執行 三日大祭を執行 一年前九時より午後三時まで同地 警察署で 警察署で 「後二等上回敬老會協議會 三十

のでは、 のでは、

敷地變更

時から午後五時まで奉天特産見本市七、八兩日

號八千

畑〇團長凱旋 歸天罪で向って右は

平

漢文を基礎とした支那時文を書でで 東本書は教音なしの時文調を加える。 「本書は教音なしの時文調を加える。 一漢文の訓書法を無用して漢文の常識さんだちのである。 本書は教音なしの時文調をの常識さんまれば容易且つ正 でありてある。 四六判・エ〇〇頁 がりてある。 一次である。 一でなる。 一でな。 一でな。 一でなる。 一でなる。 一でなる。 一でなる。 一でな

沿線 往 來 沿線 往 來 ある。支那解清方面の研究家の一調を使つ、 文字には發音を開して理解を容易ならしめた著者最近の物体にある。支那解清方面の研究家の一調を使つ。 近の支那新興。電路文・廣告文・ボスター等の外主として経 時間の大型などので、 
「「「「「「「」」」を表して、 
「「」」を表して、 
「」を表して、 
「 東京一九三四四四

## 警官を装 通行人を取調 四人組奉天で捕はる

**率天徵兵檢查** 大」當地における本年度の微

五日除幕式 戰記念碑

□ (製造) 医報の如く滴洲事態直後

「は (おき) に (おき) 

この頃の春に遊客びきもきらずに作相氏の邸賦が有料公園さなり、 大賑ひ

0

陸大教授

支那語は尚文堂版 矢野藤助先生生 共著

(内容見本)

不機能で務着きがありません。

らないでせずが加州常夏の路撃地がエニスの海岸でロボットで戯れるヤンキー娘です。

アミイはロボットに限る

「アミイはロボットに限るよ」さ云ふ響

機合が多く

新し

いお魚

兩脚が彎曲 してゐます

家庭顧

問

見分け方標準十六ケ條

恐ろしい恐水病

等しいお魚が見分ける標準をお知一二、肉に弾力性あるもの ちて致じませう らて致じませう で、駅球が透明で生きてゐる時の 特有の光顔あるもの で、、肉に弾力性あるもの

よりおそく一年五ケ月暇から歩き 生物ので育でました。歩行も普通 生後二年二ケ月の女兒

急に殖えてきた

いたものなどが若向によろこば

▼うご、わらび、繁等は水泉の断帯のない土の上に他のものさまぜない にけり で貯へておくさよく、水梨を加へ へご」 たり、他のものさゴチャく へお 外した

と、だ矢倉の傍にあつて、き野の雲井 かして一目花を見たが、その臓へ質生のを思うのできむも 思議にも機が満勝いにけり、たゞかりそめの宿さむも 思議にも機が満勝いにけり、たゞかりそめの宿さむも 思議にも機が満勝いたころ。 ではい、おりそれの機が満勝いた。 これの 一般では、 一般では、

一へて実れるやう」 で見せて死なせた

で老翁は心ゆ 翌日になるさ不 大の標なのは新しくなく危険なも り身割れのないもの りり割れのないもの

主婦の知識 嫁菜かしの作り方

九、外皮に光澤がなく或は鱗の脱のです

て細く髪んだのた、御飯をうつ

り着日金で今年は又四十間からんだやうですが、総日金は矢服したできなが、総日金は矢服したが、とつさ人気を呼

のが輸日盤です。昨年は二十四洋製にしちまつても高れられぬに製をボップにしても、

られ一式ステッキ代りにも使へるために職部へパラソルの石つるために職部へパラソルの石つ いれたん二

十二、眼球が凹陷と混濁していたるもの 回な終っても | 国 で場合には | 勝取の決する | 同で場合には | 勝取の決する | で試合な | 観ける、この九回以後の回をエキストラ・ ンニング(野球)

血合が完全でなく散つたや

狂水病に罹つたら命はない

咬まれた時のご注意

は は 本育見衛生展鑑會(二日 から八日まで)大連。 の 本大連あかんぼ 審査 會 (三、四兩日午後一時より同四 にまて)大連市社會館 の内二人だけは初婚の花嫁さんで ある、因みに同年中英國における が、その内四百二十九組が七十五 が、その内四百二十九組が七十五 は相富達者なもの。

ました。一年地域に一度職なことに名談さ五色をうめん、十六日のしましたもりで値に極いなした事。 とまずが興脚が少し外側に触曲して、 大 なます。 の学型脚でかいふきう 一人の老爺が住み、日頃此の概なて 東心に連れて自然に綴ると呼され り紫年正月十五日に危滅に陥った ました。果して自然に綴ると呼され り紫年正月十五日に危滅に陥った ました。果して自然に綴ると呼され り紫年正月十五日に危滅に陥った さんな手篙をしたらよろしいでせ 逝くのが遊ぶだ」と云つた。そのごんな手篙をしたらよろしいでせ 近くのが遊ぶだ」と云つた。そのごんな手篙をしたらよろしいでせ チが非常な孝行者だつたので何と

日東京支社に

籍相談部、開設

版元の闘害目錄取次一、東版元の紹介一、讀みたい書

到る處

滿洲日報社

結核撲滅の提唱

キ、メ段建ひ

虫とり薬

無敵の

工業業に立てる線に建ツを用る線に温暖整居の生活様式は書を を表しては特別のものでした。 本では、一直民が紀接の風根を理解しては特別のよのでしては特別のものでした。 本ではり適常の虚晶をせ、地景や、脚しい運動其他一般に過ぎるべきでせう。 皮置もその程、繋が野城の地域である事を各衆庭等によって種々の方法を用ひま 各敷核、各食社等の微融さなす事を各衆庭等によって種々の方法を用ひま 各敷核、各食社等の微融さなす事を各衆庭等によって種々の方法を用ひま 各敷核、各食社等の微融さなす事を各衆庭等によって種々の方法を用ひま 各敷核、各食社等の機能さなす事を各衆庭等によって種々の方法を用ひま 各敷核、各食社等の機能さなす事と

【答 ○脚の式なる原因は佝僂

かも知れません 佝僂病があるの

工業者ださするで或は佝僂病が

後つて結核死亡率は著るもく複数早期治療によって連かに治療 斯くの如くずれば結核患者は大多 に従来の如く青年の機性者がす

地はモチロン

どんな虫でも

けなく全滅

の標準が大に向上する事さな

一家に一罐は、是非必要・

られ忘

似た青い竹のすがすがして、 向傾新の年今

ウツボ 観 (号道) た盛って腰につける道具でないやうに世につける道具で

グ・ゲーム (全競) ダ・ゲーム (全競) エキストラ・イ

まゝのな質びますで二、三日は大くて、魔酒しのよい所におくさも

、これも様や榊等の葉の間に並

良雄の遺愛の概で、驚時のものは に枯死して今在るのはそのひこ

爐を塞ぐ

俳句次回課題

芽が出來て成長し、やがて花を開。

なる途上であったが、 が過ぎて変花地に満 が表演されて行く己。 なきこゞむべき棚も

臓けてゐる科學の世界の 、世界の尖端ル越スピー お添へものだ、雜誌名ピー が添へものだ、雜誌名ピー が添へものだ、雜誌名ピー が添へものだ、雑誌名ピー

東店に有り 無代 進星 大阪市大仁本町三 大阪市大仁本町三

地です。それには永い間經驗を積み皆様から 生生が御腔明になり襲事元教授が責任をも 先生が御腔明になり襲事元教授が責任をも た生が御腔明になり襲事元教授が責任をも た生が御腔明になり襲事元教授が責任をも が責任をも かるここが出來る良樂を御奬めします。

イマツ殺虫劑

教育を吐嘘にす。 を事まを無除し、作物の を生を無除し、作物の をは、雅楽、庭木等の をは、雅楽、庭木等の

芳香を放ち、臭氣 を止め、ウシの

で、カケルミ

即死す。

3

京都市山ノ内一號

生生大学が近日

(萬一不向の場合は返やす)

法律百科大群典

いろは引大辞典 手紙 百杯太辞典

一男代新諸大辞典 

13

運事の質州教授が一番よいが連邦の人 ◇一次単・書間・通信教授 ◇既に修奉者七千教官人

月やくの御手當は

大阪製圖學校

肺・肋膜・氣管支

喘息·咳·百日咳

適應症

業界は大活躍を 設計製圏に上筆し でも足りない、 論 がに製圏手の求人

建築製圖科機械製圖科







告红

班

\*\*\*\*\*\*

が(各題五句)

新刊紹公

長美知著)著者が千葉勝れ幼兒の哺育と看

人を呼ぶ

眞の

効きめで

見 英は してぬます を誤心から感謝 を誤心から感謝

(は併生活な早用シ動る(マン楽 食れをり

毛なき方 があるべき

午前の部 六・○○ ラギオ機擽 六・三○ ラダオ機擽

大連(元品公本公)

Ħ

○三三八を十一四一

●1三九8 五 ○1三〇8 十 ●1三二8十一 ○1三二六十二 ・1三二8十一 ○1三二六十二 ・1三二十一 ○1三二六十二

、りさなれ、朝になつたら何さかな だ。このへんでひを軽入り、ごろ 有権性がたなしだ。ごうせ眠いの

0二四01三八よ

亨作

ま再殺ればなり **可八代太郎** 



天(八九〇KC)

ご相談

急見本を見り 下青 良 雄

圓・分拂あり詳細內容見本進早 FERRE [2] (百万大 (2) 图 日初大 aut 物 点 所称大 海山岸 题 2 西科大 多山東

今や滔々たる人気の波は全土に携がる 大百科時代は逐に來た!!

「富山房の國民百科!!
「富山房の國民百科!!
「あの立派な本がどうしてあんなに安く!!
「あの立派な本がどうしてあんなに安く!!
「あの立派な本がどうしてあんなに安く!!
「あの立派な本がどうしてあんなに安く!!
「あの立派な本がどうしてあんなに安く!!
「あの立派な本がどうしてあんなに安く!!
「あの立派な本がどうしてあんなに安く!!
「あの立派な本がどうしてあんなに安く!!
「富山房の國民百科!!
「富山房の國民百科!!
「富山房の國民百科!!
「富山房の國民百科!!
「富山房の國民百科!!
「富山房の國民百科!!
「富山房の國民百科!!
「富山房の國民百科!!

日本國民が始めて有する我等の大百科辭典

書を編ままさい権威あるべし良心ある出版は萬人の幸福!

五振春東京神田

東洋及西洋の古今を貫いて鬱然十五萬項目、その包容する視界の廣意に於てまさに文字通りに世界的たでと共にあらゆ、國粹的なるものはこれを網維して荷くもあまさず、編纂の意匠に於てあくまで日本的はこれを網維して荷くもあまさず、編纂の意匠に於てあくまで日本的はこれを網維して荷くもあまさず、編纂の意匠に於てあくまで日本的はこれを網維して前ろ。それは實用に適するだけの分量と構成ある内容とを具備して、面上一項目と難と遊散した網維技術によって精験されたものできない「國民の日常生活の經典」である。それは實用に適するだけの分量と構成ある内容とを具備して、面上一項目と難と遊散した例である。この他でなく、「百科つかふなら大百科」の認識は確立された。大百科幹典時代は途に到来したのである。

で整へ、全数を進め、常心を助けて整へ、全数を進め、常心を助けて整く、全数を進め、常心を助けて整って展費を支持

芝養素の外に更に数十種の解素が 質用せられてゐるのは、これらの は、これらの

他がブット一撮つてあだ

若し、がちゃんが弱くて齢りおれが吸へない。 ないない 人は 流光をするとか、 父は 温量法をす

り粘液状だったりします

ることも必要であります

充

危險な結果

食べるとお乳がよく出るといはれ

實人多種の業養素が含まれて

分心。

フエは母乳の分泌を

米國ミシガン州立小見科病院メーシ加し、乳質を良くす

に泣きます。お気はあまりのまず

鯉こくより多種。

管會社

日本鋼

歌 てあるのも、鱧こくが発素に富む な からで、左を食べると傾含な悪だの は管然であります。

の栄養にする點にあります。

**破格値段提供** 

The state of the same of the same

した物音にも目を覺し易い傾き

ないお母さん

下さ

日

たとへ肥つてゐても色が蒼白い

不健康な乳兒だと豊

が普通で、目はうつ

健康な乳兒は顔の面の

どなたにも容易



# 赤ちやんの健康を

を知るには、ざつと次の標なこと 斯様な、健康であるかないか ればなりません。 目で知る母親の心得

一、生體全般の義身を除いて鬱一つて、撃墜撃もその効用を大いに「して最も適當である」すが、このお薬には「んのお腹に適つたお薬であるとい」もないので艦尉乳効能 栄養素が、赤ちゃんの弱い腸骨で に効果のある色々の酵素や多種の も容易に吸收できる可溶性狀態で 下痢、便秘を正便に復するの

含まれてゐますので、誠に赤ちや て、服用し続い上に傾動の歌作用 もないので虚弱乳幼児の常用標と 生長促進に効のあるチスチン、リ 小兒科の權威 タミンBをはじめ、

## 弱衰經神の兒幼い多外案

神経衰弱は大人ばかりの病気かとい ありますが、之は神経衰弱のが見に参 さやまずお母さん方を困らせることが きやまずお母さん方を困らせることが きやまずお母さん方を困らせることが こういふお子さんは大照。論が養て こういふお子さんは大照。論が養て こういふお子さんに際村際士の「鍵欄わかもと」を更へますと消化不良や便か などの青膜磁環が除かれると同時に神 などの青膜磁環が除かれると同時に神 などの青膜磁環が除かれると同時に神 を含まれてをりますので、神經衰弱を も含まれてをりますので、神經衰弱を いのであります

出張所 一巻、ロスアンゼルス、シヤートル、細育、リオデジヤネイロ、 本支店 一がルカツタ、盂質、カラチ、マニラ、スウラバヤ、スマラン、 一年、漢口、上海、香港、廣東、營口、奉天、新京、哈爾濱、新豆 一年、漢口、上海、香港、廣東、營口、奉天、新京、哈爾濱、新豆 一番で、東京、東京丸ノ内、名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、青良 大連市大山通二番地

□ 支大

the angulates and will the by order and a second water water and bear

4石し心地はゆるやかにしつくりと

理 連鎖衛 銀座通

よとてもシイクな色味でしよ! 500 新肌色

ハハ今のは何?

管業種目 東他一般銀行業務り、内外為替、信用状の養行 で、銀付、銀付、内外為替、信用状の養行 で、銀付、割り、内外為替、信用状の養行 で、銀付、割り、内外為替、信用状の養行

爱 **爱 元** 日本 賣 奉 天加 茂 町 一 六 東 元 本 南 一 賣 藥 會 社出 太 所

かぜねつ、 づつう

解熱鎮痛新劑

朗がらか

妻 人 田林 長 代郎



りが優しく鼻をうつ

お肌を整えたせいよ、その生々

中大ニシ 金金が三五ドナナ 金金ン三五ゲートニニ・鉄鎖 经线

ムーリクリ返者。の肌がおにしとお粧、化む

無代贈 興味と實益を 兼ねた月刊誌

<

CORPORATE CAR

七糸、毛織物、絹物の洗濯に からざる必要品など

二劑併用により血壓を低下 血壓亢進ホメオ 劑 約二十日分 金一圓二十錢 藥劑案內進星 獨乙サムエル・ しめ自然的治療を速かなら 特約店 寒天富士町 **天** ネマン博士創設 一洋· 堂行

サラ

ヒゲ

下に後

◆化性の はく ない はいて できない の 作り ない の 作り ない で はいて で はいて で はいて で はいて と 気持よく 落ちます。 と 気持よく 落ちます。 と 気 持よく 落ちます。 きとつて

コールドの使ひ方

美しき大館の越大振聞は影響院。 著の製ひが影響き、 國家政策一切 版をしき大館の越大振聞は影響院。 著の外では、 国家政策一切 はものさされてゐる、 金州きて出 抜きののごかな大管連の風観は既 である。 いづれも は まで出述り かんじゅう は ままし

菱刈長官主催の觀櫻會へ

満洲國大官連乘込む

の觀櫻列車

問

等か適當な方法を講す

必要があ

エーテル

0

福引一

一等より十等まで

外参加者に

土產品進呈

(鐵道無賃乘車證所持者壹圓三十錢)

般金貳圓小兒金壹圓五十錢(禮節職、酒、中)

徐されてゐる

って数はれる點はけだし甚大で期からのて奥地派遣記員がこれによ

五月六日(大連發

午後六時二十分

出張旅費は全般的に増す 満鐵重役會議の決定

本人の 申出で により

**秋蔵方の火災事件に就き二日午後** 飲報、市内千代田町六三番地小田

順旅

公園觀櫻デ

怪火の原因判明

においてその不足額

等によって科學的再檢證が行はれた結果これよりへロイン警遣に着 を改設置したばかりで、火災を起 した時はエーテルの吸吸と鞭する

發賣

締切

五月二日午前八時—五日午後四時

題も理在各方面の資料により懺重調査するここを必要さして來たゝ的最後の決載までにはなほ一ケ月を要するここゝ時でのうち社員住宅手襲、出現症費の情觀に關しては特に疑惑事であるとし、内住宅手襲のの野飯振動の情觀に關しては特に疑惑事であるとし、内住宅手襲については本紙既報の如きりそのうち社員住宅手襲、出現症費の情觀に関しては特に疑惑事であるとし、内住宅手襲については本紙既報の如きりたのうち社員住宅手襲、出現症費の情觀に関しては特に疑惑事であるとし、内住宅手襲については本紙既報の如きりたのうち社員住宅手襲、出現症費の情觀に関しては特に疑惑事であるとし、内住宅手襲については本紙既報の如き消滅緩緩移部人事器では満洲各地の物質機に関しては特に疑惑事であるとし、内住宅手襲については本紙既報の如き消滅緩緩移部人事器では満洲各地の物質機に関しては特に疑惑事であるとし、内住宅手襲については本紙既報の如き消滅緩緩移部人事器では満洲各地の物質機と関して決定される問題は在動手機の合理的情報であるが本間は登場を持た。 なった、決定を見た欧正要項は次の如くてある

損害 な無へないさいふ見

今回の便法を設けるに至つ一

手當の不合理に關しては會社 散宿社員の家賃 製であることに異信はなかった一部版は酸めて不規則で遊戯が多く の場が吹音の方法が一が修理在滿洲各地における家園の 不足分だけ支給す

大內山 に飜る鯉幟 子殿下御初節句



二日仰出さる

まさに政府をそのま、弾車内に移のぞいては大抵喇三年ぶりの彪大 会に行業の5なちれる旨二 下には五日城午の節句に皇 大子殿下御誕生奉祀のため 大子殿下御誕生奉祀のため 大子殿下御誕生奉祀のため 列車は定刻大連購ブラットホー

込んだが瞬頭には日下

満洲の柔道界

本年度から大活躍

運動の シーズン

後来 清州 柔道界は 関東 職間保着 を中心させる 旅順 乗逝 有 医 着 會 立 満 電 立 の こ を 都 市 市 中 職 保着 を 中 心 柔。

話題はをくらの部、許

出比島の世界的

殿下には葡萄酒果物を御下賜遊ば 尚大佐危篤の報に関院参謀總長宮 は、大佐を高の報に関院参謀總長宮

本三

に罹り自宅で療養中肺炎な併養

堀口快勝す

**拳闘** 

者を網羅する

段者會を組

林總裁令孃の

結婚式と披露宴

漢家屯の

**香第一部** 指定選士

忠 寄 附者芳名 (珠姓德亚州三) 豐塔建設基金

独逸製 ホツ フリズム双眼鏡 





大接戰 大連青年會零敗 の後

度(総裁)三氏数域の下に際始、 大連常年金野大連溝蜒戦に二日午 大連常年金野大連溝蜒戦に二日午 大連常年金野大連溝蜒戦に二日午 大連市・一大連連球撃場に かいて光田(社番)瀬戸山、鷝京 がいて光田(社番)瀬戸山、鷝京 對大連滿鐵蹴球戰 十七分紫のロング・キツクた中 七十七分紫のロング・キツクた中 七十七分紫のロング・キツクた中 七十七分紫のロング・キツクた中 一大青政人もし、一大青政人としてこれまれ しもGK山添好守してこれまれ では、一大青政人をした。

選士組合せ

れたが脳東州脈係の分は左の通り に於ける選士組合せは二日 重京特電二日 最表さ 天覽武道大會

外継家屯山林中よ

より飯田橋大輔宮で製骨られたが は最松男職の媒教で二日午後一時 は最松男職の媒教で二日午後一時 は最松男職の媒教で二日午後一時

アサシヲ 大衆向の高級飲料婦女子供は殊更に下戸も上戸も 合食料品店にあり

御指定を乞ふ………。 黒ビン類似品現はる

后理代粮 **古栄村** 

極難で、またいま食性が 社会手書 も一定した標準を得ることは 到底 に手をつけることは却つて 家賃の値上げた搭来す 大に出張旅費の増額窓は左の如く 少次に出張旅費の増額窓は左の如く 少

宅手管の欧正に願しては<u>全</u>然手をおそれが多分にあるため今回は住

さ一等宝座席をのぞくさ賞金凱氏

動かる氏「北級問題だつて又ボッ 動かる氏「北級問題だつて又ボッ

でで来ました政府のものがこんなに澤山で出かける事は珍らしなに澤山で出かける事は珍らしいです、旅順の機を樂みにらていてす、旅順の機を樂みにしていてす、旅順の機を樂みにしていてす、依順の機を終われた時

鈴和本纐齋馬古武山長山1

李白汪林孫王祭于郭金劉新保東承祺堂山溶祺志年 丸どなつた オール公様日、

さらびやかな光景を

一里除は一直泥海さ化した

建設署という内養間町二居住 淺間町の天然痘 山東

返品返金自由・古帯道具の

北塚縣

出張旅費は一割 乃至一割五分を増加 一度使用して混入物あるエーテル なは大人傷を負うた小田、井山 なは大人傷を負うた小田、井山 を無難し直す 敷品取締規則達反行 なは大人傷を負うた小田、井山 少な餘儀なくされるこさと 対左に流し、和田が これを得左よりこれを得左より

上署に報告があったが同署の取賜と職会のと記憶を中派出所より水産館に総體の一部なあらはした沈海館に総體の一部なあらはした沈海路に総合のある記憶を中派出所より水

發動漁船沈沒

報・社

けふ 紅裙連のお花見歌り、暢んびりし、

轉廣告

•

本組合事務所は先年軍用に供され候為の臨時移動致居候所令般軍用解除相成候に付意の如くに移動仕候間此段謹告候也 本天加茂町三番地公會堂樓上二號室 北和大等 一直 大川茂町三番地公會堂樓上二號室 に移動仕候間此段謹告候也 はいん 音楽 担合 電和九年 また 一直 大力 電話園三二六九番

昭和九年五月一日 秋 原 電話四七八二番

特約店募集創金品開始 係かの順で安むていばソノ効果の早い事は質量のちと思いた以てツクル者なればソノ効果の早い事は質量の方と思いた以てツクル者なればない。 日と 極験を削り出して 本の間がはず はいる マートを構造び本 當に當市で一番古 の優差込業モトが有ったもまも除りも有ません選挙を代工を記録手二十枚人作年本には選挙を

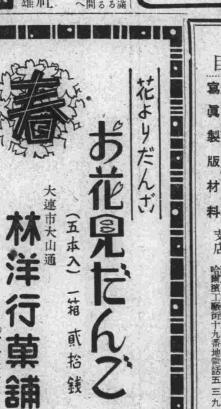
きずル 路酒白龍正宗

しるこ、湯茶、旅順美妓の手踊

スト・ビューロー、滿日社大連驛、沙河口驛、ジャパ

ン・ツー

一六新報社



お花鬼だんグ (五本入) 一箱 煎拾銭

哈爾濱工脈街十九番地南話五三九〇番新京日本橋通五十番地南話長四七八四番

(にて營業仕り候間何卒從前同様の御引立の程御願申今回合資會社島松商店の業務一切を機承致し松澤商今回合資會社島松商店の業務一切を機承致し松澤商夫) 商會の名稱

.

.

**里勢伊連**太

シネコダックを御持ちの方へ

御知らせ下されば雑誌シネコダッグニユースを進

行

1. 8 = 19 ? 16 = 19 ?

大衆足袋

a結局損

日本ヱス・ケイ・ヱフ興業株式會社

大連營業所 大連市山縣通二一三

奉天營業所 奉天千代田通三七

傳導裝置ベアリング

停戰協定

日養國通』ハル画一務長官の三十日夜の養表が日

華府官邊側の解釋

**支那軍不侵入地帶** 

依然不安なる狀態

大使より外様に手交した優秀全文を見いているのであるが、駐日を選びを述べたのみであるが、駐日のであるが、駐日のでのであるが、駐日のでのであるが、財子のであるが、財子のであるが、財子のでは、ハーのでは、ハーのでは、ハーのでは、ハーのでは、ハーのでは、ハーのでは、カーの

# 米國政府の覺書中に

至10年

## 昇 木 鈴 治代喜本僑 盛武 村本 人行發 人帽編 人刷印 地番一卅町園公東市連大 社報日洲南 社會式株 所行器

# 王揖唐氏歡迎

# 重大なる見解の相違 我當局公式に聲明考慮

## トリンへの精神を强調をはその内容を重大線してあるから、外務貧量をではその内容を重大線し之を繋中わが、政府の注意を襲走してあるといふ形式をこうてあるといふ形式をこうであるといふ形式をこうであるといふ形式をこうであるといふ形式をこうであるといる形式をこうであるといる形式をこうであるといる形式をこうであるといる形式をこうであるといる形式を立った場しましてあることにつき之 東京特電二日發』※國際監督を襲びをるら見方によ ・野獣に外の金剛をし、表 ・野獣に外の金剛響に、表 ・野獣に外の金剛響と、表 変し、同時に中外に發表する手續。 をなこる意味の様である、帝國歌 おいて米政府再提言の必要な見 おいて米政府再提言の必要な見 おに至りも理由されて、日本政 方が最近權威あるが、外務省 こさな指慮してゐるが、外務省 こさな指慮してゐるが、外務省 | 下候重対策研究中である、英國 | 下候重対策研究中である、英國

洋安あ親る と思益他國如 に定るする場合の國の何 お前がべばなり含の同な

兩地方事務所に

副所長を新設

增設必 滿人中

ては下滿人間

| 「天津二日愛國通」西安服祭中の | 「大津二日愛國通」西安服祭中の

操 部 座 談 會

する反響を喚起するかは驚地球所常。 ハル関移長官の聲明は如何なる に決して日本に難して非友好的な が、當地官選における同聲明 明せんさしたものに過ぎないの 政権の政策の原則を一般的に撃 あるが、當地官選における同聲明 明せんさしたものに過ぎないの 政権の政策の原則を一般的に撃 あるが、當地官選における同聲明 せんさしたものに過ぎないの は決して日本に對して あるから、特に日本に對して あるから、特に日本に對して あるから、特に日本に對して あるが、當地球所常。 ハル関移長官の聲明は如何なる ご

総過及び結果

要要特別の指針の指針では

子神氏より「日浦貿易の振興家」

☆のではいって家しき「外務」でなこさはいって家しき「外務」

にて新京帰還の豫定

こさゝなつた

宋子文蘭州へ

わかった

ですが、直ぐ、氣心の知れる

みんなが貴女を

そつつきは悪くさ

世界の人類男よ、今後もビシビ

新順立國比島職邦、黄双の持ち

の座談會に於て意見の交換を爲す

外交問題は遠慮は損慮だ。

ん事ではない、聴そ

局の地しく知らんさする。において如何に解釋せら

るかは當地政府當

さして殊動を樹てた準備後陸軍少一搭戦の噂が修

られてぬたが、二

主しみんく亡き上宿を追憶し窓際

輕

米政府 の覺書

兼務することになった

岡村參謀副長

軍司令官に報告

異り非常に強大、廣範域に亘るもできれたもの、復活せられたもの、復活せられたもの 事務所退代理が置かれ昭和二年被7事務所副所長は他て奉天に地方万事務所副所長は他て奉天に地方の加く概念された、而して地 新情勢に善處を目的

大石橋地方事務所長 奉彦 事務員 倉橋 泰彦 事務所長の艦務部配務は新原地方事務所の陸戦東事務が振 滿鐵地方部の

事務的決裁權

E

けし

+

東野泰天地方事務所長の満洲炭嶺のさころ二日附左の如く決定養表

や近く完結しま

岩田專太郎畵伯繪

DE C

7.5

=

に整軸の合田施設保証低は本社 標面である、また安東地方事務 に関連する年功者で今回始めての がある。また安東地方事務

を待つてうごめいてある。その中か もうさ膨ふ。「七変の性」さは、何 ようさ膨ふ。「七変の性」さは、何 ようさ膨ふ。「七変の性」さは、何



すません。黄女が、飛びこ

調けたしかし寒奮した

は定評ある岩田事太郎の力作に心血を注ぐその意象 七寶の左、な就能して聞くここになりました、氏は一切他に執筆せず 作者の言葉 生の努力を惜しまれであらう。 丁泉西殿院日新院に《花院~樹》を執事中の小島政二郎氏に依賴の生活の虹》は豫想以上の絶讃を博してゐますが愈 「イ、その範疇は総上更に難を添へるでありませう。 でありまずから必ずや一般の御事体に融ふこと、酸く信じます。なほ 挿 書

がすにはあられなかつた。私の詩 さなしかと、感じずにはあられない。殊に、女性に於て然りさする。さう云の生酒を觀察して見て、結局、性格がその人の一生の運命を左右し、決定の勢力を惜しまねであらう。さて、人生の行路に立つて、小説家さして人さ のまて、人生の行路に立つて、小説家さして人を 私は飛撃に聴ふ。この名配を汚さどらんために、私 私は飛撃に聴ふ。この名配を汚さどらんために、私

一人の足もさの直ぐ傍にまで、

展頭に出地へ居の家に一次、二日 長は同夜変が司金配の来蔵を大連 部 の場が、一日人港帰連の間村願東軍参謀職・ が

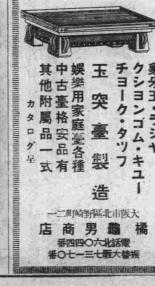
校の増設を必要された。 に一致し、 會長等日滿會

▲各谷部照告氏(陸軍豫備少将)

来るのも「成金根性「らしい。 がラにないのな「成金根性」ミ 菱刈長官の「ア

瓢逸味の内に時世を諷刺す 機特音頭は間に流れけり。

た自分の眞實な愛の言葉に 思つてあらつしやるんですか」 「貴女は返事をなさいませんれ。 綾子は、微かに首を振った。 漢質な愛の言葉に、自分



大膝に生々さなつたやうに思ばれ 中の、小狸な行つたり来たりとて、神山は漆着き、緑子は い 虹は崩れる(八) りです」 志 村

りませんけれど、陽氣ですよ。父 にれたま、、村山の言葉をたい聞いてるた。 いっという まれたよりほか誰ひとり まれたよりほか誰ひとり あなたよりほか誰ひる

洋隆 (假社會)

立美書

(115)

生活の虹

家學

つて

滿洲

満鐡に勤めるかも

を明○関長の亡くなられたこと 多門○関長の亡くなられたこと 来られた時から御病氣の氣が見 えてるた……

モアを飛ばしてる

宗彦氏(大石橋地方事務所

日午前九時費はさにて五郎氏(鐵路總局總務處

長谷部豫備少將談

ル 日年前九時三十四分興津銀年後二 時半新橋驛着二年振りで上京した 一で宮中の御都合を伺つて拜鵲傾付 で宮中の御都合を伺つて拜鵲傾付 で宮中の御都合を伺つて拜鵲傾付 で宮中の御都合を伺って拜鵲傾付 で宮中の御都合を伺って野獣を発った で宮中の御都合を伺って野獣を発った。 けふ上京 中か大佐須水徳作、一日被祭後風聴地へ凱録すり、二日樹祭後原職地へ凱録下入港が大佐須水徳作、一日被餐に入港が一日に、歩兵第五十九職隊にカ大

ンク副頭取)二日出帆大連丸に、一ト氏(ナショナルシテーバ

前七時四十分着列車にで

店船客主任)二日出帆天津丸山富雄氏(O·S·K·天津

田道隆氏(大連戎藝女學校長)

と輔氏 ( 構家 植民協會長)

西園寺公

歩兵第二十七旅樓司令部少縣中華 原駐地へ凱旋 第二十七族團

山の娘

であいますりますり。――職分 す。強からず、今度は、……」 「それは結構なこさです。英語も で、 なっで下さいますれ。 でいまき 要いさ 今朝考へましたの」 に明めげて少しづ、勉強させてい 信じて、 変か許してくれますれ。 にがき 要に、なっで下さいますれ。 でれますれ。 でするかなきかの都築ないますれ。 でするかなきかの都等ないますれ。 でするがません。 でするいますれ。 でするいまでれるでする。 でするいまです。 でするいまです。 でするいまでする。 でするいまでものでする。 でするいまでものでする。 でする。 の時下の抜から、激しいスピーン \* ニキビや吹出物は 美顔術でキット御治し 欠 齋藤忠之丞

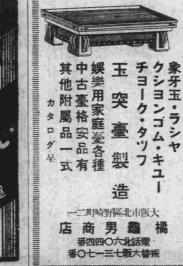














た理化學器械

七月實施か 船舶安全法

(新京特電二日襲) 変パ東司令官 謝外交郡大臣、張宗教部大臣、 「動東長官の資格を以て三日旅順 東欧郡と昭保するが、清洲國側は参議 要のはさにて旅順に向った 「おいて日清宴路を招待して郷機、眺機戦等の要路者が二日午前九 のでは、1000年のでは、東京郡大臣、司法部、中央銀行 は、東京都大臣、司法部、中央銀行 派順觀櫻會に

限さして株交常殿下に独。 御渡浦は五月末か六月初めの御田を訪問の結果、満洲帝 【東京特體二日鑑】秩父宮殿下日数國通】二日總統宮附 省より正式に釈誦するとさなつ 江防艦襲はる

秩父宫殿下

伸渡満を御願

御裁可の節は五月末御渡滿か

傅家甸、暁闇の怪漢

滿選手額觸れ

する

上本年度30 ・ 立のに都負の競表があった。 ・ こ(1) 元木八郎(2)

花嫁視察に

事は決して出來ませんグ

Shirts

事務に輕快な

哈爾権丁廉街十九番地震話五三九〇奉新京日本橋通五十条地電話長四七八四番

舊名 合資會社島松商店 代表社員 松 澤 万にて營業仕り候間何卒從前同樣の御引立の程御顯申上至今回合資會社島松商店の業務一切を継承致し松澤商會会回合資會社島松商店の業務一切を継承致し松澤商會会回合資

アウティン H

刑事課出張所に設置

一型の と氏を 既に 搭乗 しその 一地 現る 氏を 既に 搭乗 し 様 版 | ・イッ | 駅下に三名位の跡手ご更に数名の | 防艦隊破艦江平、

理化學鑑識
ごは どんなもの?

全満淨めの行脚

からボーンマスで からボーンマスで

日養風通』英國ハー・日養風通』英國ハ

三選手

勝つ

女生徒寄附

英國の庭球に

すめ劇園來る

トーガーダンツダ

朝に夕に感謝の祈禱

章 <u>\*</u>

南京の間諜逮捕

軍事書類を本國へ

密送

の総心な小學生は常盤小學校六年

忌明寄附 大石橋戰長

屋問旗

中央国加信

大連 電八四三七番

何千枚デモ揃了店

ちまき詰合折

大洋

Ш

空思想が鬱然を全帯に擦がつた今 に立つて変つたお 防空献金 嬢ちゃん達十一

**干測**(午前零時○○分 (午前五時五○分

格安出来合は

河

で 大連伊勢町

南の風晴一時曇

不天気予報

物商店

MARS

春

唯もう力

メラの需要は増すばかり

(特價金三十七円)

第三回奉仕提供タクソカメラ

五百個

△名刺判 就ツケ 乗 用

レンス

満洲の重要都市爆破を企んだ

赤の陰謀、未然に發覺

犯人の

一杯のマイナ

一般大学二百瓦に等しい 果その三百瓦に日本で 要については戦門家が



大量輸入とこの値段

**小型レフレックス思り花形近代的意匠とモダンを機構** 發高以来加速度的の而行

日



『奥太者を何々」「吸流でお馴殺の で大塚春代の北淡、これに江川宇 が大塚春代の北淡、これに江川宇 の大塚春代の北淡、これに江川宇 の大塚春代の北淡、これに江川宇 の大塚春代の北淡、これに江川宇 

蒲田全發聲映畵紹介 中央映書館次週上映

面の野村監督の腕を見せてゐる

完全に日本物に潜化された「はしまれた」

最古の歴史

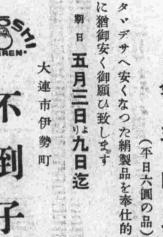
先に立つ

類立 く成案を得て一日から衣裳の作成 に在 の離し糖の髪を練つてゐたが、郷 において電順部では極秘神に當日



大衆嫁五十錢で





(平日六圓の品)





?か蝶



(他太郎氏外二十數名は二日入港の) で麒麟」の公流種目は次の二組都一燈蘭の「すわらで麒麟」倉織。 てゐる顯界の偉人である「すわ日百合會の三婦人會が招聘した京 出し、舞鶴将経に今は会力を霊と連続人會、愛國婦人會、修養廳」て經濟、藝術、宗教の一致監を

薄地縞羽二重ワイシヤツ

カラー二本カエカフス附

奉仕賣出

春の御召料

白羽二重ワイシャツ

(平日五圓の品)

dan

えんげ

U

目種演公回一第 還る増さ **演開半時五後午日每** 水

御鞭撻の程御願申上ます

人國での大場の大

麟麥酒株式會社

海唱 大連會領事機 大連會領事機 大連會領事機 大連會領事機 大山 夢路 丸山 夢路 東丸山 夢路 東丸山 夢路 大丸山 夢路 下小原良節 下小原良節

だ踊 t:春 一篇算決線の中書々映載「顕音らくさ」

!だ唄

ドーコレ・ルードリボ 歌題主頭音らくさ活日」 號〇五〇二第



要で中の住職大会。 事を中の住職大会。 事を中の住職大会。 太刀するのに、交句のあるやつが

出せッし さ離かず、この長屋の一人で、

(92)

(内十二日より十六日とでとして、東る五月五年の中国在滿有志のお招きにより來る五月五年の時間、一大小らじ劇園」同人、埠頭到着の際は御でいる。 御 機 ど 御 挨 拶 繁用中にも不拘御出迎 \*\*\*\*\*\*\*\*

五日より向ふ十三日間五日より向ふ十三日間

■〉に對し四十一%を占めてゐる■(內日本內地六億三千九百萬

計器股份公司

幸段

新京で一日創立總會

滿洲關係事業資本

の空氣は、黄郛氏等の言識

真實腹の底からこれに聽從す

飛躍的の増加

ハ年度拂込は前年の三十六倍强

こきょなつた

岡山縣巡回

見本市開く

洋における地位で使命でを更

の説く處の對滿政策は現在の國

## 糸價暴落對、元は 當分情勢を傍觀

棉花栽培現狀と

將來の增產計

畫

滿洲棉花協會技術員 中

個丁度に鑑潔した

商工省提唱 **烽**寸組合結成

大豆軟調

市

産況

こうけ他株も概り保合であった。 高日産四十銭高、新東二十銭安、銀は保合、東京短期の銭安、引は保合、東京短期の銭安、引は保合、東京短期の銭安、引は保合、東京短期の銭安、銀布八十銭安、銀河の場合、新東二十銭安、銀河の場合、新東三十銭安、銀河の場合、大十八圓三十銭、海瀬彦林・六十八圓三十銭、海瀬彦林・六十八圓三十銭、 の松尾商店

八七六五月月限限 景宝宝 付

がたつだ日一の愛は日今 めら知もか日一の死は日明 語物の土行機便郵上勇の空 書映險冒大たしさをメドトに画映中室

ルラリログ ラ ベ・フ ル ーテス・アリロ

景<sup>△四</sup>○ | <u>酉</u> | <u>元</u>兖 が緩知に得ることで、花遊戲表が に値することは岡山縣の産業一般 に値することは岡山縣の産業一般 おに殺雑・たが、4見4市で注目 では、4月4市で注目

第八倉庫建設

工費八十萬圓今秋竣工

日本製品が ラテンアメリカを席捲 對策に腐心する米當局

現在以上の利下げは 寧ろ弊害を醸生

土方日銀總裁大阪で語る

【大阪特電二日餐】全國手形交換 銀行損金利下は今後の資金需要 銀行損金利下は今後の資金需要 地方金利の標準化が必要であるが、 銀行損金利下は今後の資金需要 地方金利の標準化が必要であるが、 地方金利の標準化が必要であるが、 地方金利の標準化が必要であるが、

日清汽船

年減せらるとで 計畫覧施成織は でする方法を考べ に於て生産機花を

の協定をさぜればなるの協定をさせればなる

0

◆定期前場〈単位終〉 ※付高値安値大川 期近1次60 1次40 1の会並(決当 地東高期近 一千二十三萬國 ◆現 物前場〈単位終〉 銀州金 銀對洋 金野洋 九 時 10次20 100分並 10次3 1000 1000 1000 上時半 10次20 1000 1000

凡太郎・

形錢以門布 堂胡村野作原男松本山督監

特に一九三五、六年の危局に當際事情に卽しての立論であり、 十河氏のこの所論は現在の 日満實協の研究は

まだ核心に觸れてな 要素の不評はこれな實證してゐ 電表でに過ぎないここは内地土木 に過ぎないここは内地土木 でし続きないここは内地土木 でしまするこ でしまするこ でしまするこ でしまするこ でしまする。 でしまするこ でしまする。 でしまる。 でしまする。 でしまる。 でしまる。

農民救濟案に對する

第二回 30年8分1 30年8分1 30年8分1

三、日用品の配給も政府が負擔し さいふにあるが、 ではない、類石税を引下げた際 
ては方のでは関係所工業者で農民 
ではない、類石税を引下げた際 
ためける實例は繰りに生々しい 
たがける實例は繰りに生々しい 
のバー兌換の塗か 
の次一分換の塗か 
のが一分換の塗か 
のが一分が 
のが一分が 
のが一分が 
のが一分に 
のが一分が 
のが一か 
のが一が 
のが一が

(右處分次期繰越) 差引利益金 差引利益金

三六八五六

奉天宣傳の

繼續旅行

野添奉天商議 理事内地へ

大中特に満洲人が多いここで、日 である、就いて順長たる隣山 の理解が一股ご深くなりつくある。 である、就いて順長たる隣別の を変更である。就いて順長たる隣別人の理解が一股ご深くなりつくある。

銀市場波瀾

高値百八圓に急反騰

二日前場の大連

錢

鈔票 反撥 옏

定期食合高(W 1) 定期食合高(W 1) 大豆三〇二二軍公二六六軍 豆粕四二一七千枚一四九千枚 豆粕四二一七千枚一四九千枚 豆粕生産高〇1日) 豆粕生産高〇1日)

◆現物前場(銀建)
◆現物前場(銀建)
◆現物前場(銀建)

大豆(裸物
出來高 二百車
出來高 二百車
出來高 一五〇一二〇〇〇
出來高 八百箱
出來高 八百箱
出來高 八百箱
出來高 二車
出來高 二車
出來高 二車
出來高 二車

上海(高) 共自情 羽 (上海二日数) 某所入電によれば (土海二日数) 某所入電によれば 和育銀塊は政府筋の置支へありと ため底高さなりこれに反心ロン銀 会部所より視点下で繰返し公付下 離れ心も安値は無の質物多く反接 類は北方筋質質量々後質手:な 有風は北方筋質質量々後質手:な る風配なほ混沌なるも標金安値は 1.2模様 



水のである。 水のである。 して日滿兩國の經濟プロック達 三者の經濟プロックへ邁進すべ

代金二萬六千百四十二圓四十錢で なほ延取引給糸布受波高は百一俵 〇、吉本二三〇、東隆二〇 盛昌五五〇、岡本五〇、橋本二

北滿地方在貨

市場電報

開料・東海金田の一種の は は 対 対 切 三 大

滿 鐵 株(保合) 滿獨新株 六十七回七十錢 下阪短期

ログ水原玲子主演

銀 開美枚 (「西京」至日本 金 「「西校 代表の元の国 金 「「西校 代表の元の国

受諾決議採決

に於ける蘇族首根の訓示は定候開

比島兩院合同會議

受講の決議案を探索 に至つた、比島議会に更に敷日議でててグダフィータイ 一無に鑑立園比島職邦が誕生する時十五分上下陣院合一立して以来正に三十五年、東亞の時十五分上下陣院合一立して以来正に三十五年、東亞の

市民の重大役割

極

今度の演習を好機會に

永久的防護團を編成

民一同聖旨に副ふやう奮勵する 一、三大政機の具體化につき研究 の召集を目標に調査、製工の運動とで、是太子殿下の御誕生に件ふ恩 政府は適正公平を期するが地方 製策を確立し燃設思で左の通り決定した 一、九年度集算の施行については 中だ即ち財税制の整

米支親善强化

駐支米大使の策動

平沼内閣説と三黨態度

の根本方策より

**南黨政策協定**。裏の裏

曙光の裏に暈る暗影

がけ策

支那政府の對內外秘密方針

の影響が政黨のみならず或ひは政府にも反射が今後の球扇に概能重大な關係を持つものさらて注目される、無法意を加へてゐる、脈とて多分今月中旬某事件の發表寒内閣は四日から地方官会議を開き三大政策を意唱して更生の意

相補充は政友會の硬化に依り當分不可能の狀態である見るであらうがその内容が政黨に何程の關係を示すが政民國黨の連繫運動には多大の關心を搬ひその

あるが政

しては非常に心配してゐるさいは

園公は現内閣存續

希望

林芙美子著

ムえ

動き

述べて清人だここは日英間に何物が 英國サイモン外根は議會で日本より滿足すべき報告があついこのみ リ滿足すべき報告があついこのみ のは後文書が公表されず、 英原國の往後文書が公表されず、 英原國の往後文書が公表されず、 英原國の往後文書が公表されず、 第一次では、日本の野支政策に關いる日本よ

て、き」しまりてない。

それでこのためには防護艦を作 さいかますけれざも、

ん、何等法律上きまつた役目はあ して一つの自治的なものにすぎませ

劇、地區班の構成は

防空演

編成を完了し十二日正午を期してたるのち五月十日頃までに各圏の

生徒募集 般下痢症 は 英英邦文章では東京文タイプライター 学 糖衣アドー大錠 日教 「「「 書授科科科科 



此の味…

広律が出來てフランなほ各國においてよ

防空講習會 連市にて開催され演習 をで表著書會は不

大連防護委員會

發行所

振替東京八四二四番

清嚴

藝者繁目記

景氣は鐵西

やなぎ 談 余良のはたどや小林二三 一家砂子(殯筆集) 鑓木清方 活の錆新居

尚本綺堂著 伊原青々園著 物倉文夫著

演

羅津港の將來

大の活動を開始するわけである は来年の六月末に貫通する見込み なので、まづ明年の秋を期して継 なので、まづ明年の秋を期して継

大きな素因さなつてゐるが、それ

**脂敷の少ないのさ、京圖線、柿漑** 製日本の鑑潔さこの剛潔な紹ぶ船 連いさころのものである、それは

してゐるが如き數量には遙かになりたさはいへ、未だ決して像

日本海時代への待望

白班選手

まりも、より重要なことは現在の とはも、より重要なことは現在の を日本諸様における海運業者の を大きな純板となってゐるやうで も大きな純板となってゐるやうで における海運業者の概当によって 自然能数和を見るものと思される。

表される模様であるが、それまで

製者の機械の機械を行ふことが今 「等かの方法によってこれ」。 「等かの方法によってこれ」。

が、さしあたって、かうした自然が、さしあたって、かうした自然

了。要なの の で大きな 脚に で大きな 脚に 大 と に ここに

瀬さ北鮮鉄道の一元化が行はれて観路時間の一元化が行ばれて

致するのではないかさの疑を持列側の左様な企圖を煽る自ら誘

日本も共同するな求む。

の下に日本な排斥せんご企てた。際聯盟な引いて、對支援助の名

単寛、此の問題は、日本、英

特来若し此の問題が問題になる 類重するのださいふこさで「け

も、或は列阃又は國

日支經濟提携なごにも進むであ

が、徐々北支問題の解決に進み

いはればならね。なほ、この 題は、結局九國條約などの國も

満洲國から 派遣の

日本留學生激增

(東京特電ニ日祭) 最近の線道 水入増加

都市地價騰貴

・ が設の意見が有力さなつて来たの自然増加額の一部を組被さしての自然増加額の一部を組被さしての自然増加額の一部を組被さして

豆低落

で農村の郷状は各地に現れて来た。 で農村の郷状は他方において昨年度の機 下来の代金末桝の農家多く管臓は 下れが微軟に離起さなつてあるの になりの、ある、而もそ で農村の郷状は各地に現れて来た。

は、 「な 議 所属の 各種 私塾は何れも 随い 屋を使用も 基 節の 中に あって 値か に 二間位の さころで 講堂 なごもな

◇定期後場(銀社)

公學校增設の要

機調査会で研究中で是正については目下 日襲』農村を都市の

で排除す、又國内の平和の保持

では次代の學徒養成のため續々男 が、本年四月までに大學、裏門學女們學生を日本に派遣しつゝある

に近く二百名位の中等學した青年學徒は六百名に 事門 女以上一一百名入事學 されてある、師ち昭和八年は同五 興等相當與つて力あるが、特に近の増収五千個の増収入二百八十一萬整線運動を示し、斯外に注目 る、この重要原因よ重認工業の協 みられる 電線調をなせることが主要原因と、東京特電二日孁 最近の線道収入に匹敵するものでこの勢により特殊理験を示し、斯外に注目 る、この重要原因よ重認工業の協 みられる でき特殊理験を示し、斯外に注目 る、この重要原因よ重認工業の協 みられる 電線調をなせることが主要原因と 関でいふ数字を示すに至った。 四年でき特殊理験を示し、 斯外に注目 る、この重要原因よ重認工業の協 みられる 電点により かられる で行くと本年度緩道収入に面でも四月一杯 の増収金額である。 この重要原因よ重認工業の協 みられる でもいまなどのようと で行くと本年度緩道収入に面でもの でもいまれた昭和三、四年では、 新外に注目 る、この重要原因よ重認工業の協 みられる でもいまなどのようと で行くと本年度緩道収入に面でもの でもいまれた昭和三、四年では、 新外に注目 る、この重要原因よ重認工業の協 みられる できたまり は、 東京特電二日孁 最近の緩道収入に高八十一萬 中収をなることが主要原因と でもいまれた。 「東京特電二日孁」最近の緩道収入に高八十一萬 中収をなることが主要原因と で行くと本年度緩道収入に面でものでこの勢 はの収入に、 新外に注目 る、この重要原因よ重認工業の協 みられる でもいまないます。 「東京特電二日孁」最近の緩道収入に高八十一萬 中収となることが主要原因と で行くと本年度緩道収入に高八十一萬 中収となることが主要原因と で行くと本年度緩道収入に高八十一萬 中収となることが主要原因と で行くと本年度緩道収入に高八十一萬 中収となることが主要原因と で行くと本年度緩道収入に高八十一萬 中収となることが主要原因と で行くと本年度緩道収入に高八十一萬 中収となるとは、 1000 を 1000 を

鐵路總局九年度豫算

事業費三千萬圓純益一千五百萬圓

女學校生徒一同▲二十錢金光教大連教工十錢金光教大連教大連教大連教

勞働爭議 昨年は激減

| 東京二日養國通|| 内務省社会局 ちこの総計を基礎さして八年中の 子等議覧版を通調すると、こ、數年 に 動の現象と同様年議は減少の一途 と しまに 数と の まま は 最近 数年 間の 労働 質金引下げ 反 本 本学館は16年 中 車 上京の際換行した。 ない決定をなすこと、なった、なほどの大学に関するもの、如 を実施されず、事業費は三千萬圓、 を実施されず、事業費は三千萬圓、 を表したが、事業費は三千萬圓、 を表したが、事業費は三千萬圓、 を表したが、事業費は三千萬圓、 を表したが、事業費は三千萬圓、 を表したが、事業費は三千萬圓、 を表したが、事業費は三千萬圓、 を表したが、事業費は三千萬圓、 を表したが、事業費は三千萬圓、 を表したが、事業費は三千萬圓、 を表したが、事業費、同 久とく次にか見なかつた浦鐵鐵路、 ・ 大田 同會計課長、 ・ 大田 同會計課長、 ・ 大川、村上、 ・ 大田 一個の各理 ・ 大田 一個の各理 ・ 大川、中国、村上、 ・ 大川、中国、 ・ 大川、中国、 ・ 大川、中国、 ・ 大川、中国、 ・ 大川、中国、 ・ 大川、 ・ 大川 ・ 大川

在滿各部隊を檢閱

十四日新京から開始

方部隊の検閲を行ふやも知れずさ

「東京二日養國通』恒僚に依る賞」、裏松友光子、綾小路護子、松本 「東京二日養國通』恒僚に依る賞」、裏松友光子、綾小路護子、松本 「東京二日養國通』恒僚に依る賞」、裏松友光子、綾小路護子、松本 「同和)田村新吉氏(同成)土 大家氏(照月覧)、上公正)青瀬・八郎に(交友)田所美治氏 (同和)田村新吉氏(同成)土 大家氏(以上公正)青瀬・八郎に(交友)田所美治氏

滿鐵重役會議附議

良苦力 **大東公司提案にも好意的考慮** 上署嚴重檢索

大豆(裸物) 古四六〇三四二人是保(袋込三四六〇三四二

菓子の

勝路 3

電への六

喫茶の店

二二五九〇二五九〇

底入立直りの時期の時期を含

外糖素給關係を市便の前次 ・ 大きを ・ たるを ・ たる ・ たるを ・ たる ・

る事さなり午後一時散会した

まため来る十四日在京都隊の機勝 町市令首で、都合によっては西尾恋とに關東軍は満洲國内の治安維 切りさして観文在演音部隊の機関 町市令首で、都合によっては西尾恋した関東軍は満洲國内の治安維 切りさして観文在演音部隊の機関を表

の一部が完成する見込で、この一部が完成する見込で、この一部が完成する見込で、この

漸緩廻りに比し遙かに有利な條件に開門における特定運賃かも設け、

た附與してゐるが、

輸出入貨物の増

がなることになってある、また継 がなることになってある、また継 がななが完成する見込で、このう

津雄基を繋ぐ緩道工事も順調に始することになつてゐる、また

際昻騰

洋

行製業部

立家受話を決

先 豆 先 大 豆 現

Joy of the Taste 御宴會一お花見宴會はごうぞ 見 お詰は観月へ 地名産 一本 縣人會 四 + 九六三六

には明言されなかった。英米は のや否やは、此の問題の交渉中 點に関して英米の理解が完全な 町の掲示板

我對支政策聲 明の一段落

東洋和平の爲 有効な一投石

社

說

立を害したり内訌を助長したり

なごで、左様な企圖があったさ

列國の中に、又は國際聯盟

随つて、南京政府の對日政策な さいふこさが分明にせられた。

得た。そして相當思慮の結果、 各自が相互に相手な窺知するな 将り合つたわけで、結果に於て 探り合ったわけで、結果に於て

支那三方面に相互の「意

なく、蔣、汪、黄三氏のかれて

◆老虎がは機花をより全部各町 名が掲示してありますのに若然 ク物質に上の経験による これが覚鑁な支援の一とた日出22への人に一

暗

大夕 から來たのですが

者がその宅を探うに随ってるない 場示板を立て、鉄

て、その家に着いて再度散餓をその支援を知らざるを命貸さし 受取って歸ったさうで

ふのは、 かざ

内地株弱含み 當市軟弱

市

況

CINCO

外蒙の家畜を ソ聯が强制購入

ベラ棒に安い値段で

傷病兵制 【開原】 當地

鞍山の

業第の昭和製鋼所に對する課金約、 ちれてあるものもあり又地方公費 ちれてあるものもあり又地方公費

五十萬圓を突破 事業費は

本年度の主要工

刑法犯は毎日一

の 『春天』地方事務所高柳公費主任

「大 は奉天に於ける小駿小童の激物に

「本 に本天に於ける小駿小童の激物に

「本 に本天に於ける小駿小童の激物に

「本 に 本天に於ける小駿小童の激物に

「本 に 本天に於ける小駿小童の激物に

「本 大 と 大 と な な か と 語ってる た が 緩解 生 係 の 郷立間 と 語ってる た が 緩解 生 係 の 郷立間 と 記 か で な し で か と 表 な し こ 云 ふ 方 針 な の で そ の 動 な ん で る た が 緩解 生 係 の 郷立間 と は ひ な か が 多 か っ た し 種 な の 間 題 て よ い で は み が 多 か っ た し を る な で は み が 多 か っ た し 種 な の 間 題 て よ い で は み が 多 か っ た し 種 な の 間 題 で は み か る た が 追加 象 す に 決定 し ま す 。 こ す 、 に ウ に た こ と ま す 。 こ き む っ て る た が は み か ら さ ま さ ら れ よ い で な ら れ ま す が 追加 象 す に 決定 し ま す 。 こ き む っ て る た い っ れ 近 い 中 に 決定 し ま す 。 こ す い っ れ 近 い 中 家 い さ こ る な う と 語 っ て る た い っ れ 近 い 中 家 い っ な ら い っ れ 近 い 中 家 い っ な ら

| 「関原 | 四月中旬 | 原 | 四月中旬 | 原 | 附 | 四月中旬 | | 原 | 四月中旬 | | 原 | 四月中旬 | | 原 | 日本 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100

離 本田 清 人先生著

語法

BE

開原院內在貨

本書はオストウ文集中の支那語の課註書にして、原著は流石に をのであり、課者は本文形語の文法を組織的に理解に重い は原著以上に多くの日本人師の計構を施し其の影を確つてあ なのであり、課者は本文形語の文法を組織的に理解に重い なのであり、課者は本文形語の文法を組織的に理解に重い なる。一般新學研究家に取つて唯一の罷明文法書である。 一般新學研究家に取つて唯一の罷明文法書である。 一般新學研究家に取つて唯一の罷明文法書である。

易支那語交典

《羅津》三月三十一日附陸軍及合

電話及び州外陸上競技選手機大會 に於いて州内外對抗競技會、州外 四二平

運動會協議會

電機と 満日合排洋灰版份有限公司は株式の振込みも完了工場敷地 では株式の振込みも完了工場敷地 では、 同公司ので、日奉天に於ては立總金を で、 同公司の上は直に工場の建設に で、 同公司の上は直に工場の建設に で、 同公司の上は直に工場の建設に で、 同公司の登談に で の で が 進められて居る

◇遼陽紫

-後 五時から遼陽

基準支那現代

文捷徑

◆塞陽

州外陸上豫選

六日創立總會

水道鐵管掃除【金州】金水道鐵管掃除【金州】金が長の運り断水する、新市街一個五月二、三日自午前八時至午後三五月二、四日自午前八時至午後三五月二、四日

指導層として好評を博しついまる一書。定領人〇郎「一大鍋指導層として好評を博しついまる一書。人とさに及る意地教授の暴輸より新著公開されしものにて、監督権組制を以つて知られる支那爵法への入門手ほどきとして、監督権組制を以つて知られる支那爵法への入門手ほどきとして、監督権組制を対して、

定領人〇銭 〒 六個

留大學實際惠秀先生著

來る六日、國際運動場で

とた、、 版田外相さも會見もアル とた、 東の如く だいてあるがテイ とに 全正 で更の如く だいてあるがテイ とに で更の如く だいてあるがテイ とに で見ば を記述 で語る であるが でが でもが でもが であるが でが でもが でもが でもが でるが でが でもが でもが でもが でもが でもが でもが で

飯奉天驛で

日滿の不可分關係を認めつゝ

アルゼンチン代表語る

開原金組總會

5午後五時まで冬天

沿線往來

尚文堂

満洲國の紹介は

敷地變更棉花會社工場

♥罐

配表大祭 二日青祭、 工程等大祭 二日青祭、 二日青祭、 二日青祭、 二日青祭、 二日青祭、 二日青祭、 二日青祭、

東文を基礎とした文那時文を開始した文那時文を開始を表した文那時文を開始した。 電地教授と人しきに及る研究によりて公にされたものである。 一次文の謝謝法を應用して漢文の常識さつまれば容易且つ正 である。一一 一次文の謝謝法を應用して漢文の常識さつまれば容易且つ正 である。一一 一次文の常識さつれば容易且つ正 である。一一 一次文の常識さつまれば容易且つ正 である。一一 一次である。一一 一のである。一 一ので。一 一のである。一 一のである。一 一のである。一 一のである。一 一のである。一 一のである。一 一ので。一 一ので。一

警官を装ひ 通行人を取調

天徽兵檢查

はる

四人組奉天で捕

五日除幕式 戰記念碑

行宮地點がい は されることになってある まれることになってある まれることになってある まれ 変東に於ても佛教 まれることになってある まれることになってある まれることになってある まれることになってある まれることになってある まれることになってある まま まれることになってある まれることになってある まれることになってある まれることになってある。 に一肌のぎ出 0

大贩び

おりばれります。 おりばれります。 おりばれります。 おりばれります。 おりばれります。 の舞楽監督の下に、だイッ人によりばれります。 の舞楽監督の下に、だイッ人によりばれります。 変雅な単細が西洋楽器で公流、こかもそのまれた。 出された もきらずに

案並監事意見書座認之件は異森 照表、事業報告書及利益金處分 一、昭和八年度財產目錄、貸借到 決議事項

各語に發音が付いてゐる

譯語が正確である。

携帯が非常に便利だ 印刷が鮮明で製本が堅牢 機索が極めて容易だ

中酬麵 指定 辭書

價格が断然安い。

輯錄の範圍が廣い

<sup>岭</sup>愛護唱歌

でましきものあり近くは熱河方面の変態は最近めの經濟的中心鐵州には市場會批が小さいながら特に海の間戸さして西海目が小さいながら特に海産物の入口が小さいながら特に海産物の入口が小さいながら特に海産物の入口が小さいながら特に海の間にであるが特に海の間にであるが特に海の間には一般であるが特に海の間には一般であるが特に海の間には一般であるが、

五月五日(端午の節句)午前十一中である一、母の會議演會 五月四日午後 十八日十間 中大石橋小學校講堂で 侵入し賣上 事を自らと 本三、幼兒の會 幼稚園の園兒を中 事を自らと 本定無職差 本定無職差

鮮農五十

一名大亂鬪

文城内を北門に出て地獄極樂寺の前を通りて北方高地に大なる自然石の碑を望むが之又餘りにも有名な二十七、八年役の殉節三烈士の鑑を靖むる處此山麓に一分咲であるから矢張り此所四、五日が絶好の見頃である

里輕傷者を出す

大學教授東

定世先生譯註

學級增加大體承認

高柳主任の歸奉談

**顺水溝紛爭遂**に爆

冨選者を決定發表

関係が三巻間に織けられてゐる 関係が三巻間に織けられてゐる 関係が三巻間に織けられてゐる

壺蘆島重要化す

築港の完成要望さる

への海港に

| 五月二日より一週間全 四、愛護週間 明一週間、満鐵油 | 石橋地方事務所の諸行事 | 見に關係する商品 | 7一週間、満鐵油 | 中、受護週間陳列會

乳幼兒愛護週間

大石橋における

花便り、行樂便

6

金州の櫻、

龍首山

の杏

公司 二〇——一三 運輸

二、監事任期滿了改選の件は午島 養雄、增谷定一、膨井武夫(新 後は關野芳造、羽原力太郎、上郡 山九効、村松留吉、山崎松太郎 千々和正彦、吉田治輔(以上重 千々和正彦、吉田治輔(以上重

龍首山音頭

い前景氣

小學生の感激

新輸送手續規則實施

現さる

る公難は張

> **矢野藤助先生** 支那語は尚文堂版 共

(内容見本)

3

新

射を受けに来られてゐます、狂 最高の交番に脳出で、寒陰にふて 却で有害です。(大連振病院長數数人の方が常院に狂犬病の歌師 遊が死ぬからです。大かわかれば ませんら、狂犬でなければ連続してるるやうですが大連で わかれば五、六日くの犬が鯉祭じ な寒するのです。歌院に射は大しな来してゐるやうですが大連で わかれば五、六日くの犬が鯉祭じ な要するのです。歌院に射は大したでは昨今狂犬が響出して大磯」どんな大か?何家の大か?それが を受けた場合はなるべく早く法勢に大したは昨今狂犬が響出して大磯」どんな大か?何家の大か?それが を受けた場合はなるべく早く法勢

日

次の様なのは新しくなく危険なも り身割れのないもの り身割れのないもの

主婦の

知識

のが輪日金です。昨年は二十四のが輪日金です。昨年は二十四により、髪をボップにしても、軽快き、髪をボップにしても、 一番よろこばれてゐます。ただ ・一番よろこばれてゐます。ただ ・大十間の、握りも清楚な情のが ・大十間の、握りも清楚な情のが ・大十間の、握りも清楚な情のが ・大十間の、握りも清楚な情のが ・大十間の、握りも清楚な情のが ・大十間のが ・大十間が ・大十二に ・十二に ・大十二に ・十二に ・十二 ・十二に ・十二

の 大連あかん宝 審 金 會 の 大連あかん宝 審 金 會 て)大連市社會館

て)大連市社會館

咬まれた時のご注意

明山麓小學校▲學リ(四日)▲全

ました。一年自城に一度職をこわれます。〇字理画とかいふさうではよく歩が一ますが解歴が少ら外側に物画とではよく歩がになるます。

はに「一度腺なこわ」に名献き五色をうめん、十六日の低に「横線などれてよく歩で、機能によるさ世山艦の山中に「一大の眼ではよく歩で、機能によるさ世山艦の山中に「一大の電ではよく歩で、機能によるさ世山艦の山中に「一大の電に動きまとれり翌年正月十五日に危機に陥った。 は、「一大の老爺が住み、日頃此の機など、「一大の老爺が住み、日頃此の機など、「一大の老爺が住み、日頃此の機など、「一大の一大」といいます。

| 上で出生雷時からミルク、

兩脚が彎曲 してゐます

特有の光錐あるもの といお魚を見分ける標準をお知一二、肉に彈力性あるもので致しませう 三、鰓が鮮紅色をしてゐるもので致しませう と、鰓が鮮紅色をしてゐるものといお魚を見分ける標準をお知一二、肉に彈力性あるもの

見分け方標準十六ヶ條

滿日東京支社に

籍相談部、開設

版元の闘害目錄取次一、東版元の紹介一、讚みたい書

世界

女社と精相談部に、宛て下さい。
文は三錢切手封入、東京市銀座西六

効力

無敵の

到る處

虫とり薬

キ、メ段選び

蝿はモチロン

どんな虫でも

けなく全滅

滿洲日報社

結核撲滅の提唱

かも知れません

如くずれば結核患者は大多

防の具體方法

從つて結核死亡率は著るとく滅ど數早期治療によって連かに治癒し

歌の標準が大に耐上する事さなる をは、とれのみならす一 ので少くなる、夫れのみならす一 のでかくなる、夫れのみならす一

●南京虫用辫イマヅ蠅取粉あ

家に一罐は、是非必要

チューリップ、カンナなどを大つて大鵬なもの、花ならばパラ

を思ひ、樹下に至って「何率女の 末期の銀みを吹へて果れるやう」 では、大きころ、数日になるされ

長尾美知者)著者が千葉陽県

新刊紹公

真の

十八円五十美

くば併幸活 な早用シ動 るくオン業 良れをり

と上、花矢倉の傍にあつて、後継と上、花矢倉の傍にあつて、後継と上、花矢倉の傍にあつて、後継とし上、花矢倉の傍にあつて、後継とにけり、たゞかりそめの宿さおも

りのふちせなるら いのふちせなるら

**農今津化學研究所** 大阪市大仁本町三

神經痛・胃痙攣・腺病質 肺·肋膜·氣管支 息·唆·百日咳

適應症

見 英は してぬます を関心から感謝 を関心から感謝 効きめで 人を呼ぶ 建築製圖科 ●割乗明治四十五年 (詳細試明書度切手

Iđ セフランス本・舗を取りで

込み下さい。無

0 3 法律百科大辞典

(萬一不向の場合は返ぐす)

▲イマツ殺虫劑 の三大効果を兼備し、 長樹、燕菜、庭木等の 等虫を繋除し、作物の 変育を旺盛にす。

▲イマツ芳香油

芳香を放ち、

ウジの

南京虫は噴霧器

即死す。

ツと御指

日一刻も早いが肝腎、あれこれご迷ふのは禁物です。それには永い間經驗を復み皆様から 生生が御辞明になり乗事元教授が責任をも た生が御辞明になり乗事元教授が責任をも た生が御辞明になり乗事元教授が責任をも た生が御辞明になり乗事元教授が責任をも た生が御辞明になり乗事元教授が責任をも た生が御辞明になり乗って教授が責任をも たって調剤して下さる服み易い、安心して用。

月やくの御手當は

大阪製圖學校



ם

男(前頭部若ハケ・病気やお産後のウスモ・ケー・デャモ・版・カハケかづら・ヤケー・デャモ・版・カハケかづら・ヤケー・デャモ・収・カハケかづら・ヤケー・病気やお産後のウスモ・ 店

毛なき方 場あるべき 便和·經濟

天(州ではなど)

**午前の部** ハ•三〇 ラダオ體操 ハ•三〇 ラダオ體操

大連(元品の私の)

9999 

日本國民か始めて有する我等の大百科辭典

京 城(JODK) 京 城(JODK) 五月三日

(119)

权到 れびなし

## 急送すり (鍋島信太郎) 協同事業 慈界の 巨

京 (MTOKY)

特價各卷五圓・分拂あり詳細內容見本進呈



とうしてこんなに安く提供されるのか? はしての創業五十年記念 版なればこそである。しかも最少限度百萬冊普及の確信の上に立ち、これが實現によつて始めて無法でなくなる探算であることを知られたいの 東京神田 かい 保算観念を超れた確してなる探算であることを知られたいの 東京神田 かい アカカス・この間不断に培はである。

美所は連日諸先生の親切版界の王座を占む「國民百科大辭典」『

「富山房の國民百科!!
「あの立派な本がどうしてあんなに安く!!
人の寄る所、集る所、汽車電車の中といはず、劇場の食堂休憩室といはず、宴會會合の席上といばず、この言葉この疑問が人から人へ、場所から場所へ、電波の如く音波の如くきに於てまるに交字通りに世界的にと共にあらの國際的なるもの協園民の為の代表的大百科辭典の優秀を説く勿と書が無過でなるもの。本の教辞典「である。それば異の方名を買いて鬱、十五萬項目、その包容する視界の廣意に於てまるに文字通りに世界的にと共にあらの國際的なるものはこれを網維して荷くもあまさず、編纂の真匠に於てあるものはこれではあたの書と書か、一番「一部」で執くことのできない「國民の日常生活の概典」である。それば異性の作品である場響とと表別の書作の方では「人で、「百科のから寄せられる威謝と激勵の書をつかるなら、「百科のから寄せられる威謝と激勵の書き、「百科のから、「百科のなる」の認識は確立された。大百科辭典は一名の古書といて清潔された。「西科は「古子」の認識は確立された。大百科辞典は一名の古書とは「古子」の記述は確立された。大百科書、「古子」の記述は確立された。大百科書、「古子」の記述は確立された。大百科書、「古子」の記述は確立された。大百科書、「古子」の記述は確立された。大百科書、「古子」の記述は確立された。大百科書、「古子」の記述は確立された。大百科書、「古子」の記述は確立された。大百科書、「古子」の記述は確立された。大百科書、「古子」の記述は確立された。大百科書、「古子」の記述は確立された。大百科書、「古子」の記述は確立された。大百科書、「古子」の言葉により、「古子」の表示は「古子」の言葉により、「古子」の言葉になっては、「古子」の言葉により、「古子」の言語は、「古子」の言葉により、「古子」

子や滔々たる人気の波は全土に携がる 大百科時代は逐に來た!!

冨山房

五振春東京一番 冨山房

店キンイ水給京

書を編まままさに権威あるべし良心る出版は萬人の幸福!!

タミン含有量を研究せる結果、

汁中には充分なるヴィタミ

究研の汁乳

乳汁中に分泌さる」が

されたしい相違のある事が明かとなつた。ケ 観だしい相違のある事が明かとなつた。ケ

イジー氏の研究による により甚だしい。

に整へ、食歌を趣め、背谷を助け を整査素の帰に更に敷土種の軽素が の解素の働きによって腸骨を丈夫 の解素の働きによって腸骨を丈夫

興味と實益を

兼ねた月刊誌

泡がブッ

一混つてあだ

父は温祉法をす

危險な結果

充 在學

へてゐなくてはなりませ

ーフエは母乳の分泌を

乳質を良くす

二劑併用により血壓を

しめ自然的治療を速かなら

金一圖二十錢

特約店

血壓亢進ホメオ

獨乙サムエル・

ハーネマン博士創設

シー薬剤は

が、この薬がさ

した物音にも目を優し易い傾き

響で、何といふことなしに無常 な言葉も弱い響だつたり、嗄れ

ばれて暑れば大徹は出て來るので

ことと、死にふぜさんの愛養状態。けたしてもお乳の出がよくなるのという、いで歌きになった。気房が空になるまで歌ませる。からで、気を食べると例令賞楽だしの栄養にする獣にあります。お乳は、吸ふといふ一つの刺戦。 てゐるのも、鯉こくが楽養に富む 一同時に、日常の食物を無駄なく身お乳は、吸ふといふ一つの刺戦。 てゐるのも、鯉こくが楽養に富む 一同時に、日常の食物を無駄なく身

お試し下さい

破格値 段提供 。

Comment of the life and the lif

これマスター粉白粉の新肌色 いる。

は常然であります。

ちどれから行はれてゐないと考へりないといふのは、その三つのう

管會社

日本鋼

泣きます。お気はあまりのまず

日

たとへ肥つてるても色が着白いの

不健康な乳兒だと痩せ

な

ess.

お

母さん

(77)

ふにさらでなく、

にさうでなく、家外赤もやんにも多神經衰弱は大人ばかりの病気かとい

角索金盾茅齊

## 赤ちやんの健康を 目で知る母親の心得

を戦闘は出来るものであります。 いれば、家庭で、どなたにも容易の おちゃんが健康であるかないか と知るには、ざつと次の様なこと に注意を拂つて日常の様子を観て 一、生體全般の衰弱を除いて酸一つて、専門醫もその効用を大いにして最も適當である」

んのお腹に適つたお葉であるとい

11、腰骨を整えて極度、粘度、下痢、便秘を正便に復するので、一般である色々の酵素や多種のは、粘度、粘度、大変を変素が、赤ちゃんの鰯い腸肉では、 含まれてゐますので、誠に赤ちや も容易に吸収できる可溶性狀態で 育を促し、肉付をよく 見に願して馬三族送されたことの 思に願して馬三族送されたことの 中に次の標に述べて居られます。 中に次の標に述べて居られます。 で、本棚は乳幼児の観音になくて は呼ばぬヴィタミンBをはじめ、 際で安全なが患は圏村東土観見の鬱して観賞をよくするのに一番手 もないので虚弱乳幼児の常用機と

弱衰經神の見幼い多外案

かもと」を興へますと消化不良や便からしたお子さんに深村関土の「健療わらしたお子さんに深村関土の「健療わらしたお子さんに深村関土の「健療わらしたお子さんに深村関土の「健療わらしなが、また、東西お腹を集し易 題の養ひになるレチチンや機等の成分などの胃腸臓得が除かれると同時に神

さやまずお母さん方を困らせることが に 機に 株えた様に泣き出し、容易に 在 に 機に 株また様に泣き出し、容易に 在 での が見で、 を泣きといつで を中に 継ぎ のりますが、之は興整衰弱の幼児に多いできずお母さん方を困らせることが

營業種目 蔣他一般銀行業 本支店 | 横濱本店・東京、東京丸ノ内、名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、西太、シャニー、 倫敦、四里、 茂里、 ベルリン、 アレキサンドリア、 布ェ カルカツタ、 孟賈、カラチ、マニラ、 スウラン、 パタルカツタ、 孟賈、カラチ、マニラ、 スウラン、 パタルカッタ、 高賈、カラチ、マニラ、 スウラン、 パタルカック (名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、青島、天 壹億貳千貳百七拾五萬圓壹億貳千貳百七拾五萬圓

立本

小兒科の權威

とした類、艶やかなお肌、

お肌を整えたせいよ、

りが優しく鼻をうつ

「ホホ洗顔の變りに

つて

然し君はます

den mit affen auf mill ein bi refeff am me bei begen fill entligen.

お召し心地はゆるやかにしつくりと

朗。

代郎



全金ン三五グナナ 十十八五

三五

返"若"の肌"おにもとお粧、化・お ムーリク

→お寝前に顔・衿につけよく きとつて

ルドの使ひ方

1=

大がへの整選中機械整備室のエーで監目も地人小田と地球者市内西

業な開始とたものらといが、附 であつたのな小田 であつたのな小田

非常な迷惑な蒙つてゐたさいふかの情によるさ何井某の時近の者の話によるさ何井某の時近の者の話によるさ何井某の時では家内からエーテルの巫夷の時には家内がらエーテルの巫夷のがには家内がらエーテルの巫夷の

例

なべて、その際エーテルより養するので、その際エーテルより養する

一丸どなつた

滿洲の柔道界

本年度から大活躍

火災を撃に至った。

ヘロ密造中の過失か

主人ら火傷で昏倒

具體解な問題は、野し耕堂は中出述への記者感に野し駅上は外の記者感に野し耕堂は

四分咲き

來連した 菱刈長官談

日午後三時帝大先攻で開始五野四された明大野帝大野郷再試合は一

帝大に

奉天に輸入

堀口快勝す 試合 拳闘

『東京二日養園通』 比島の世界底選手ヤング・トミーさ我がピストン棚口の十ラウンド製館試合は一トを開発して行ばれたが棚口は下 の展覧並にボディ

亦ん坊審查會

支那選手出發 

マツキンレー駅でマニラに向け出 の支部派遣選手一行は會長王博士の支部派遣選手一行は會長王博士

はないでは、

返品返金自由·古带道具

本組合事務所は先年軍用に供され候鳴み臨時報・財産工一號・室川、一番地、公會、堂樓、上一號・室上、「「「「「「「「「「「「」」」」」、「「「「「「「」」」、「「「「「」」」、「「「「」」」、「「「「」」

法人全滿米數同業組合語管與 人名

電話四七八二番

一六新報社

花よりだんざ

にて營業仕り候間何卒從前同樣の御引今回合資會社島松商店の業務一切を継ば 投 が

化見は だがら盛んにやる ガラ禁止で憎まれても平氣だ

(可認物便郵標三第)

蒙古の奥地へ

日本移民を 詮衡に杉浦會長歸國

國立圖書館長

| 地に創設しまた岡立殿書館、岡立 | 本たこころな警察 | 地に創設しまた岡立殿書館、岡立 | 本たこころな警察 | ボーデーを観覧 | 本たこころな警察 | 本に創設しまた岡立殿書館、岡立 | 本たこころな警察 | 本に対して | 本の表に対して | 本の表に対し

忠靈塔建設基金

寄附者芳名 (珠統領三)

三越大連支店員

大連队龍臺土田

天覧武道大會組合せ

第四部

天覧武道大會 『東京二 特選試合組合 日 最 園画」 御前武道大会物選組合せ左の 周 (持田金之助 教士大麻男次(佐賀) 間土田友介(大阪) 間古賀伊吉(廣島) 同古智彦(皇醫) 府縣選士組合せ

土組合せ左の如く

除長) 同江口卯吉(戸山學 熊本) 同伊蘇精司(歩兵十 橋本続陽(皇警) 同軸田三

具満戦の練習始まる 満帯の影響なる

合食料品店にあり 御指定を乞ふ Ξ

アサンラ

ショ印白ビンと

9

不知知知知

洗って支夫 療いて変失

大衆足袋





チクオンキを定評なる田中へ戦

最初の購入費は 幾分高くとも 諸利益大 動力を節約す 壽命永く 故障 絶 無 (本) 所 損 日本2ス・ケイ・27興業株式會社 大連營業所 大連門順通ニー三 奉天營業所 \*天千代田通三七